政治経済学部事務室 和泉キャンパス

〒168-8555 東京都杉並区永福1-9-1 TEL.03-5300-1145

政治経済学部事務室 駿河台キャンパス

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 TEL.03-3296-4172

seihaken@meiji.ac.jp (長期留学(授業料負担型)・短期留学・学内プログラム他) spse-long-exch@meiji.ac.jp (長期留学(授業料免除型)・認定留学)

https://www.meiji.ac.jp/seikei/ryugaku



※無断転載禁止 発行日:2022年4月1日



このプログラムは、2014年9月採択の文部科学省スーパーグローバル大学等事業 「スーパーグローバル大学創成支援」のタイプB「グローバル化牽引型」の一部です





多彩な留学プログラム...でもそれだけじゃない。



はじめに

「大学生になったらぜひ留学したい」そう願って努力を重ねて来たみなさん、あるいは大学 入学後、新たな人と出会い、新しい経験をする中で留学を目指すようになったみなさん、さらには、「留学ってどんなものだろう?」そう興味を持ったばかりのみなさん、政治経済学部は、みなさんの様々なニーズに応えるべく、期間・行き先・プログラム内容など、実に多様な留学プログラムを用意しています。また、留学にはまだ少々不安がある人のために、留学準備のための多くの機会・プログラムも備えています。そうした数々の「メニュー」をみなさんに知っていただき、有効に活用していただくために、このパンフレットを作成しました。ぜひこの「メニューブック」を手に取って、あるいはスマホでタップして、皆さんの「学生時代」というテーブルに乗せることのできるメニューを眺めてみてください。疑問があれば、私たち教職員に質問し、相談し、そして自分に最も適したプログラムを見つけて、有意義な留学を実現していただきたいと思っています。

しかしこのパンフレットを作成した目的は、より良き留学の提案だけではありません。留学しなくても、あるいはできなくても、グローバル人材を目指して国際社会または海外と触れ合い、経験と関わりを深める機会を創りたい…。私たちは、できるだけ多くのそうした機会を準備し、将来、グローバル社会を生きるみなさんが、その未来に備えて様々な経験・準備ができるよう、いろいろな国内プログラムを設置してきました。

明治大学政治経済学部で学ぶこと、それがグローバル社会への入り口へと通じていることを、ぜひ多くの皆さんに知ってほしい…。そのような思いとともに、このパンフレットをみなさんにお届けします。ある程度の経費負担を覚悟しなければならない留学だけでなく、通常の学費以外の追加的費用なくして参加できるプログラムも沢山あります。明治大学で、明治大学にやってきた留学生とともに学ぶプログラムもあります。

さあ、グローバル社会に向けて、それぞれ自分なりの一歩を踏み出しましょう。そのお手伝いをすることができれば幸いです。

2022年4月 政治経済学部国際交流委員長 堀金 由美

「グローバル時代の強い個」を 目指して一

政治経済学部のグローバル教育

- 03 政治経済学部の国際交流・グローバル教育紹介
- 04 留学ロードマップ
- 06 交流校一覧
- 08 留学プログラム一覧
- 10 政治経済学部の派遣プログラム
- II 短期留学プログラム(引率あり型)
- 15 短期留学プログラム(引率なし型)
- | 16 | 学部間協定留学プログラム(授業料免除型)
- 30 学部間協定留学プログラム(授業料負担型)
- 33 ダブルディグリープログラム
- 36 政治経済学部の学内プログラム
- 37 グローバルキャリア形成(GCD)プログラム
- 38 英語実践力特別強化(ACE)プログラム・トップスクールセミナー
- 39 The Supporters (政治経済学部 国際交流学生委員会)
- 40 短期受入プログラム
- 42 学生サポート体制
- 43 卒業生体験談



大六野 耕作

政治経済学部は本学の国際化をリードする学部として大きな 役割を果たしています。2007年には学部独自に「国際交流委員 会」を設置。国際舞台で活躍できる人材の育成を目指す「留学促 進プログラム」を開始しました。それからわずか10年後の2017年 度には派遣学生数は336名を数え、本学の派遣学生総数1796名の 18%を占めるまでになりました。受入留学生も毎年200名近くに 及び、政治経済学部は政治・経済・社会に関する専門知識を軸に、 教育のグローバル化に成功した学部です。こうした努力は社会 的にも高く評価され、文部科学省の平成24年度「経済社会の発展 を牽引するグローバル人材育成支援事業(タイプB)」、平成26年 度「日EU共同学生交流プログラム」、同年度の「スーパーグロー バル大学創成支援事業(グローバル化牽引型)」(SGU)等の採択 につながっています。また、政治経済学部と海外の大学双方で学 位を取得するダブルディグリープログラムやLSEでのサマース クール等で成長した卒業生の多くが、国内外のグローバル企業 (投資銀行を含む)、外務省、国際機関、NGO、教育・研究機関等 で活躍するようになっています。今では全学部のプログラムと なったUC (Berkley, Davis, Los Angeles, Irvine)のサマーセッ ションやTemple Universityとのダブルディグリーも、最初は政 治経済学部によって開発されたものでした。常に学生の目線に 立って、教育のグローバルなイノベーションを目指す政治経済 学部で、次の時代を切り拓く大胆な挑戦をしてください。

MESSAGE



小西 德應

世界中がグローバル化の波に覆われています。引き戻すことも、止めることもできない巨大なうねりです。そのため、世界的な、国をあげての、さらには個人としても対応することが喫緊の課題となっています。だからこそ状況を正しく捉え、的確に対処することが大切です。

明治大学は国内でも有数のグローバル化推進大学として知られています。じつはその中心的な役割を担っているのは政治経済学部です(詳細はこのパンフレットを見てください)。いつわらない私の気持ちを誤解を恐れずに言えば、当学部こそがもっともグローバル化に適した学問体系を持っていると考えています。

というのも、グローバル化への対応とは単に外国語(特に英語)を使って何かをするというだけではないからです。語学はできる方がより良いのですが、もっと大切なことがあります。一つには他者(外国人)の考え方や行動パターン、それらが生まれてくる文化や伝統、政治や経済状況などを理解することであり、もう一つはあなた自身に関するそれらのことを他者に正しく理解してもらうことです。そのためには、あなたが自身のバックグラウンドを正しく認識しておくことも大切です。

政治経済学部にはそれらの理解を深めるための、そして活用 するための語学を含めた各種講義、多様な留学プログラムがあ ります。あなたの積極的な活用を期待しています。

*登場する人物の在籍年次や役職等は、取材時(2022年2月)のもの

政治経済学部の 国際交流・グローバル教育紹介



派遣プログラム

- ●短期留学プログラム (引率あり型、引率なし型)
- ●長期留学プログラム (授業料免除型、授業料負担型)
- ●ダブルディグリープログラム

派遣実績

2008年度以降の累計派遣学生数(のべ)

2,1372

2022年3月現在)

- ※大学間・学部間協定に基づく派遣プログラム及びその他の留学・ 派遣プログラムの合計実績
- ※短期~長期の派遣実績

受入プログラム

- ●長期受入プログラム(I学期間~I学年間)
- ●短期受入プログラム(数週間)

受入実績

2008年度以降の累計受入学生数(のべ)

1,078≉

(2022年3月現在

- ※大学間・学部間協定に基づく受入プログラム及びその他の受入 プログラムの合計実績
- ※短期~長期の受入実績

学内プログラム

- ●グローバルキャリア形成(GCD)プログラム
- ●The Supporters(政治経済学部 国際交流学生委員会)
- ●トップスクールセミナー
- ●英語実践力特別強化(ACE)プログラム

充実した支援制度

- ●助成金、奨学金
- ●語学能力試験の検定料助成
- ●TOEIC·TOEFL無料受験
- ■留学説明会·相談会

コロナ禍の国際交流

2019年度末以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、学内の多くの国際交流・留学プログラムが影響を受けています。政治経済学部では、コロナ禍においても、既存のプログラムのオンライン化を実現するなど工夫を重ね、学生に海外協定校の学生との交流の機会や留学の機会を提供しています。

海外協定校とのオンラインプログラムの様子





政治経済学部では、将来、グローバル社会において活躍する人材になるため及び留学を実現するために活用できる、様々なプログラムや支援制度を段階的に設けています。留学したいと思ったら、4年間の学生生活(ゼミ、留学、就職活動等)の計画を立てて準備を進めることが重要です。このロードマップを参考に、早い段階から情報収集を始め、政治経済学部の各プログラムや支援制度を活用しながら留学実現を目指しましょう。

入学

12

3. 留学計画を立てよう

●資金計画

- ・各留学プログラムに係る費用を確認する
- ・家族と相談する
- ・申込可能な奨学金・助成金について調べる

●学業成績・語学力

- ・希望の海外大学の GPA・語学要件を確認する
- ・4年間の履修計画や語学能力試験の受験計画を立てる

●留学前~帰国後のプランニング

- ・留学前後に必要な手続について調べる
- ・留学後に何を目指すか、留学経験をどう活か すか考える
- ・就職活動の進め方について考える

1. 学生生活のプランニングをしよう 留学の目的・目標を設定しよう

●4年間の大学生活をどのように過ごすか考えてみましょう

- どのゼミナールに所属する?
- ・いつから留学を開始する?
- ・留学と就職活動はどう両立する?

●何を目的・目標に留学するのか考えてみましょう

- ・なぜ留学をしたいのか自己分析し、留学目的を明確にする
- ・留学して、どうなりたいか目標を具体的にする

2

2. 情報収集・留学相談

- ●留学カウンセリングを受けて、具体的な留学イメージを描きましょう
- 大学ホームページ及びOh-o!Meijiのお知らせから、 イベントやプログラムの情報を集めてみましょう

プログラムの選び方

留学や国際交流に対する動機や目的は人それぞれ。自分にぴったりのプログラムを見つけてみよう!

- TOEIC・TOEFL・IELTS 等の スコアを伸ばしたい
- 英語を用いたプレゼンテーション力 を伸ばしたい

英語実践力特別強化(ACE)プログラム

国内で力をつけたい

- 英語で専門分野を学びたい
- トップスクールセミナー (専門分野を英語で学ぶ・国内留学体験
- 語学力を伸ばしながら 異文化理解を深めたい
- I ne Supporters (政治経済学部 国際交流学生委員会

春休み・夏休みを 利用して留学したい

- 学部を通じて手続を行い グループで留学をしたい
- 短期留学プログラ (引率あり型)
- ▶ 手続を自分で行い より実践的な留学をしたい
- 短期留学プログラム

| 学期間以上 留学したい

- I ~ 2 学期間留学して▶ 海外大学で授業を履修し 単位を修得したい
- 学部間協定留学プログラム
- 3学期間以上留学して 助治大学と海外大学の両方で 学士号を取得したい
- ダブルディグリープログラム

- グローバル社会で活躍できる 人材になりたい 英語を用いて働いている人の 話を聴いてみたい
- 英語を用いた仕事 (キャリア)を 選択肢としたい
- グローバルキャリア形成 (GCD) プログラム

5

4. 留学準備を開始しよう

●学内外のプログラムや支援制度を活用して、留学計画を実現させるために必要なことを始めましょう

- (一例)

■語学力向上

■留学体験

- ・英語実践力特別強化 (ACE) ・トップスクールセミナー プログラム ・短期留学プログラム
 - ・短期留学プログラム (引率あり型・引率なし型)
- (学部独自の助成制度あり)

・語学能力試験の受験

- ·The Supporters (政治経済学部 国際交流学生委員会)
- ■留学プログラム・協定校の情報収集
- ■学内選考の準備

5. 学内選考を受験しよう

- スケジュールを把握し、必要書類や期日を確認し、準備しましょう
- ①学内選考スケジュール確認
- ②募集要項及び協定校情報の熟読・研究
- ③応募書類の作成・準備
- ④応募
- ⑤書類選考&面接選考受験
- ※応募時点で各協定校が求める GPA・語学要件を満たしていることが必須! (一部例外あり)

| 6.協定校に出願!

- ●学内選考を通過したら「派遣候補生」として協定校に推薦 されます
- ●協定校の指示に従って出願準備を進めましょう
- ●協定校から「受入許可」が下りた後、正式に政治経済学部 の教授会で留学の承認を受ける必要があります

7. 学内手続・ 渡航準備を進めよう

- ●留学に必要な学内手続をしましょう
- ・「留学願」の提出等
- ●具体的な渡航の準備をしましょう
- ・ビザの取得
- ・フライトや宿舎の手配
- ・海外旅行保険への加入
- ・家族との連絡方法の確認

9.帰国~就職活動・進学

- ●留学期間中に、帰国後の単位認定に向けた準備をしましょう
- ・シラバス、学年暦、時間割表等
- ●帰国後のスケジュールを立てましょう
- ・「帰国届」「留学報告書」の提出等
- ・履修計画
- ●留学経験を活かして活動しましょう
- ・語学能力試験の受験
- ・就職活動・海外大学院への進学
- ・学部主催のイベントに留学経験者として参加

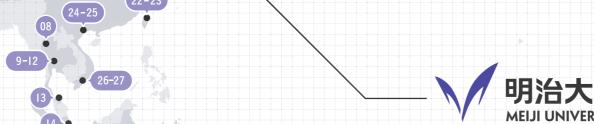
8. 留学開始!

- ●留学先でたくさん学び、様々な経験 を積みましょう
- ・授業の受講
- ・課外活動
- ・文化交流





政治経済学部との交流校一覧 (14カ国・地域 31大学)



	(
4	

4				
		01	● ロンドンスクール オブ エコノミクス アンド ポリティカルサイエンス(LSE)	P32
	英国	02	● ロンドン大学 アジア・アフリカ研究学院(SOAS)IFCELS	PI5
		03	● ケンブリッジ大学ICE	PI5
	オランダ	04	● ロッテルダム応用科学大学 ロッテルダムビジネススクール	P29
	フランス	05	● リヨン政治学院	P31
+	スウェーデン	06	● ルンド大学	P30
+	フィンランド	07	● 東フィンランド大学 社会科学ビジネス学部	P28
		08	● チェンマイ大学 政治行政学部・経済学部	P12, P19, P40
		09	● シーナカリンウィロート大学 社会科学部・経済学部・人文学部・社会経営学部	P12, P16, P40
	タイ	10	● タマサート大学 政治学部	P12, P18, P33, P40
	71	Ш	● チュラロンコン大学 政治学部・経済学部	P12, P17, P40
		12	● キングモンクット工科大学ラカバン校 行政経営学部	P12, P19, P40
		13	● プリンスオブソンクラー大学 経済学部	P18, P40
(::	シンガポール	14	● 南洋理工大学 人文社会科学部	P26, P40

	インドネシア	15	● インドネシア大学 社会政治学部	P27, P40
	12ドネンデ	16	● ベトラクリスチャン大学 全学部	P27, P40
		17	● 西南交通大学 公共管理学院	P21, P40
*)	· ·	18	● 北京大学 政府管理学院	P20, P40
	뿌ᅖ	19	● 首都経済貿易大学 労働経済学院	P20, P40
		20	● 東北財経大学 公共管理学院	P21, P40
# • #	韓国	21	● 延世大学 人文社会科学学部	P22, P40
*	台湾	22	● 国立台湾大学 社会科学院	P23, P40
	口冯	23	■ 国立政治大学 社会科学学院 政治学科・社会科学学院	P23, P40
		24	● ハノイ貿易大学 全学部	P25, P40
*	ベトナム	25	● ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 国際学部・社会学部・政治学部	P13, P24, P40
	NIVA	26	●ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学 全学部	P13, P24, P40
		27	● ホーチミン市経済大学 国際ビジネス学部	P25, P40
*	豪州	28	● 西シドニー大学	P14, P35, P40
		29	● サンフランシスコ州立大学	P34
	米国	30	● 南カリフォルニア大学	P40
		31	● ノースイースタン大学	P11, P40

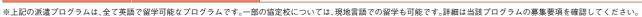
■政治経済学部 留学プログラム一覧

政治経済学部で実施している留学プログラムの一覧です。夏休みや春休みを利用して1か月未満の留学をする短期留学プログラムから、1学期 間もしくは1学年間の長期にわたって留学する長期留学プログラム、さらに、本学と海外大学双方の学位の取得を目指すダブルディグリープロ

グラムまで、多様なニーズにこたえられる留学プログラムを展開しています。プログラムによって、留学開始の時期が異なりますので、各協定 校の紹介ページと合わせて確認してください。また、政治経済学部では多くの学部間協定校と双方向(派遣・受入)での学生交流を盛んに行って います。政治経済学部で1学期間もしくは1学年間学ぶ交換留学生の受入れや、数週間の短期留学を希望する短期留学生の受入れを毎年実施 しており、本学キャンパス内においても異文化理解・国際交流ができる環境を整えています。

I.短期留学プログ	ラム						
プログラナム若	プログラム分類 時期 国・地域		大学名	留学開始時期		同大学から の留学生の	/+- +-
プログラムが規			人子石	夏休み	春休み	受入	備考
	夏期		ノースイースタン大学	○(8月中)		○(6月)	
短期留学プログラム	复册		シーナカリンウィロート大学他	○(8月中)	_	○(6月~7月)	受入は「アジア太平洋諸大学短期受入プログ ラム」として複数協定校を対象に実施
(引率あり型)	春期	>	西シドニー大学	_	○(2月中)	○(7月)	
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	★ ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学 他	_	○(2月~3月)		受入は「アジア太平洋諸大学短期受入プログラム」として複数協定校を対象に実施
短期留学(引率なし型)	夏期	N 英国	ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院(SOAS) IFCELSサマープログラム	○(8月中)	_	_	
────────────────────────────────────	麦坳		ケンブリッジ大学ICE インターナショナルサマープログラム	○(8月中)	_	_	

		3 Jul. 1-8	大学名		始時期	同大学から	
プログラム分類 	ቜ	・地域	大学名	6~10月出発	2~3月出発	の留学生の 受入	備考
			シーナカリンウィロート大学	0	_	0	
			チュラロンコン大学	0	_	0	
		h /	タマサート大学	0	_	0	
	_	タイ	キングモンクット工科大学ラカバン校	0	_	0	
			チェンマイ大学	0	_	0	6月出発
			プリンスオブソンクラー大学	_	_	0	当面は受入のみ
	(7)	シンガポール	南洋理工大学	0	_	0	
			ペトラクリスチャン大学	0	0	0	
学部間協定留学 授業料免除型 (I学期orI学年間)		インドネシア	インドネシア大学	0	_	0	
			ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学	0	_	0	
	A		ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学	0	_	0	
	*	ベトナム	ハノイ貿易大学	0	_	0	
			ホーチミン市経済大学	0	_	0	
	# • #	韓国	延世大学	0	0	0	
			北京大学	0	0	0	
	*1	中国	首都経済貿易大学	0	0	0	
		中国	西南交通大学	0	0	0	
			東北財経大学	0	0	0	
	*	台湾	国立台湾大学	0	0	0	
			国立政治大学	0	0	0	
		オランダ	ロッテルダム応用科学大学	0	0	0	
	ш	フィンランド	東フィンランド大学	0	_	0	
間協定留学授業料負担型 (I学期orl学年間)	H	スウェーデン	ルンド大学	0	_	_	派遣のみ
学部間協定留学 授業料負担型		英国	ロンドンスクール オブ エコノミクス アンド ポリティカルサイエンス(LSE) サマースクール	0	_	_	派遣のみ
(最長13週間)		フランス	リヨン政治学院	_	0	_	派遣のみ
ダブルディグリー 授業料負担型 (3学期以上)		タイ	タマサート大学	0	_	0	双方向型ダブルディグリープログラム
		米国	サンフランシスコ州立大学	0	_	_	一方向型ダブルディグリープログラム (派遣のみ)
(0) 41×1	N	豪州	西シドニー大学	_	0	_	一方向型ダブルディグリープログラム (派遣のみ)













政治経済学部の派遣プログラム

政治経済学部の派遣プログラム

●短期留学プログラム(引率あり型・引率なし型) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	РΙ
●学部間協定留学プログラム(授業料免除型・授業料負担型)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	РΙ

●ダブルディグリープログラム · · · · · · · P33

column

短期留学と長期留学

	短期留学	長期留学
時期	夏季・春季の長期休業期間 を利用	●2~3月出発(秋学期終了後) ●6~10月出発(春学期~春学期終了後)
履修·単位	参加プログラムによって、 2~4単位付与	留学先で修得した単位を帰国後に審査を経て認められた場合に、 明治大学の卒業要件単位として認められる
特徴	●「引率なし型」と「引率あり型」がある ●一部を除き、他学部生の参加を認めている	●多くの協定校から留学先を選択できる(要件あり) ●出願、渡航、留学先での履修など自己責任で全て手続きする
費用	留学先により異なる	授業料免除型留学先授業料免除(明治大学の学費は納入する必要がある)授業料負担型留学先授業料は自己負担(明治大学の学費も納入する)※いずれも旅費、宿舎費、生活費等の諸経費は自己負担

政治経済学部には主に「短期留学」と「長期留学」の2種類があります。留学可能な時期や 単位の取扱い、費用等が異なるので、ご自身の学生生活のプランに合った留学プログラム を探してみましょう。



短期留学プログラム (引率あり型) (他学部学生も参加可)

本学の夏季休業および春季休業を利用して、協定校に短期留学し、専門科目を履修するプログラムです。

このプログラムの特徴の一つは、交流する大学との間で学生の相互派遣を行うところにあります。学生は留学生をサポート する機会、自らが留学生となって訪問する機会双方を経験することによって、一層深く幅広く交流経験を得ることができます。

なお、英語「を」学ぶのではなく、英語「で」政治・経済・社会・行政・歴史等の専門分野を学ぶことによって、英語力の向上のみな らず、英語で議論するためには専門分野の知識が必要であることを体感できます。また、留学前後での語学力効果測定のためプ ログラム参加後にTOEICの受験を必須としており、多くの参加者がスコアアップを達成しています。留学に関する手続は学部 事務室で行いますので、より長期間の留学に踏み出す前のステップとして、この短期留学プログラムを活用し「留学体験」をし ませんか。

──── 夏期プログラム



ノースイースタン大学 短期留学プログラム(相互派遣) SEPHII 約2週間

デーマ 英語をメディアとして、米国社会及び国際社会における米国の位置付け、日本との関係などに関して学び、議論すること

政治経済学部では、毎年1,000人以上の学生を海外に派遣しているノースイースタン大学の国際交流プログラム「Dialogue of Civilizations (文明との対話) | ~専任教員引率の下、20名前後の学生が1カ月程度、特定の研究課題を海外で勉強し、単位を修得 する~の一環として、2008年度から短期留学生の受入れを実施しています。また、その翌年2009年度に政治経済学部生の派遣を開 始して以来、毎年学生の相互派遣を実施しています。

この短期留学派遣プログラムにおいては、ボストンにある同大学に2週間滞在しながら、同大学教員による特別講義を18コマ程 度受講します。また、プログラム期間中には、現地学生との交流も積極的に行われます。

▶日程

8月上旬~8月中旬

を目的とする

- ■ノースイースタン大学の学生寮に滞在
- ■ノースイースタン大学教員による専門科目の特別 講義を英語で受講
- ■ボストンで歴史的建造物や政治経済関連諸施設 等を見学
- ■現地学生との交流企画あり

▶留学時講義内容(一例)

▶留学の各種サポート

- ■米国の外交政策
- ■米国の建国史
- 米国の政策問題
- ■移民政策 他
- ■事前講座(プログラム担当教員による米国の政 治・経済等に関する特別講義)

- ■渡航に関するオリエンテーション
- ■学部生には、学部からプログラム費用の助成あり ■帰国後、TOEIC試験を無料で受講できる制度あり
- ■単位:海外留学演習I~IVのいずれかを履修登 録する。修得した場合、4単位を付与され、GPA 換算に含まれる。なお、海外留学演習Ⅰ~Ⅱは、卒 業要件単位に含まれる。
- ※他学部生については、所属学部事務室にて要確認
- ■成績評価方法:①事前講座 ②短期留学 ③最 終レポートおよびプレゼンテーションの成績をもと に総合的に評価を行う。

▶応募について

- ■対象:全学年
- ■応募資格:本学部ホームページの募集要項参照

https://www.meiji.ac.ip/ seikei/ryugaku/shortterm/ copy_of_index.html



- ■選考方法:書類選考及び面接選考
- ■募集期間:4月~5月中旬(予定)
- ■募集人数:約20名 ※最少催行人数10名
- ■費用:57-63万円程度見込み(2019年度実績)



体験談

■■■ ノースイースタン大学 短期留学プログラム 経済学科 留学時2年 飯澤 康大

学園都市ボストンにあるノースイースタン大学で、アメリカの政治や経済について学び ました。授業はディスカッションが中心で、積極的な参加が求められるほか、英語で発言 する機会が多くありました。そのため、英語で意見を述べる力や主体性を養うことがで きたと感じます。学習以外では、野球観戦や市内の史跡を巡るツアーなど、様々なイベン トが用意されており、アメリカの文化や歴史にも触れることができました。他にも、現地 の学生と交流する機会が設けられ、その時に仲良くなった友達と休日に市内の観光や食 事を楽しむなど、充実した毎日を過ごせました。このプログラムの参加がきっかけで、二 度目の留学を決意しました。



タイ短期留学プログラム(相互派遣) 野調 約4週間

₹ 英語をメディアとして、国際社会やASEAN諸国におけるタイの位置付け、日本との関係などに関して学び、議論する ことを目的とする

東南アジア特にタイ社会への理解が深い「グローバル人材」育成を目指して、2012年度から学生派遣を実施しているプログラムです。 プログラム期間中は、教員の引率のもと、バンコクの中心部にあるシーナカリンウィロート大学、チュラロンコン大学、タマサート大 学、キングモンクット工科大学ラカバン校およびチェンマイにあるチェンマイ大学で英語による専門講義を10コマ程度受講します。

参加者からは、プログラム期間中に実施した現地の企業訪問により卒業後の進路における選択肢が広がったとの声が寄せられています。

▶日程

8月上旬~8月下旬

▶特徴

- ■協定校教員による英語で行われる科目を受講
- ■タイ語の初級講義あり
- ■現地学生との交流企画あり
- ■国際機関、在タイ日系企業、政府関連施設等訪問

▶留学時講義内容(一例)

- ■タイの政治・経済 ■タイの社会
- ■ASEAN関係 ■日タイ関係 他

▶留学の各種サポート

- ■事前講座(プログラム担当教員によるタイの政治・経済等に関する特別講義)
- ■渡航に関するオリエンテーション
- ■学部生には、学部からプログラム費用の助成あり
- ■帰国後、TOEIC試験を無料で受講できる制度あり

- ■単位:海外留学演習I~Ⅳのいずれかを履修登録する。修得した場合、4単位を付 与され、GPA換算に含まれる。なお、海外留学演習I~IIは、卒業要件単位に含ま
- ※他学部生については、所属学部事務室にて要確認
- ■成績評価方法:「政治経済学部 シラバス2 授業概要」から確認すること

■対象:全学年

■応募資格:本学部ホームページの募集要項参照

https://www.meiji.ac.jp/ seikei/ryugaku/shortterm/ copy_of_index.html



- ■選考方法:書類選考及び面接選考
- ■募集期間:4月~5月中旬(予定)
- ■募集人数:約20名 ※最少催行人数10名
- 費用: 25-30万円程度見込み(2019年度実績)







体験談

タイ短期留学プログラム

タイの様々な大学での政治経済に関する学習、国際機関や在タイ日本企業への 訪問など内容の濃い1ヶ月でした。引率の教授やプログラム参加者と行動を共 にするので、初めての留学でも安心です。タイの学生はとても優しく、交流を深 めることができました。大切な思い出です!私は、プログラム期間中に行われた 各国の学生が参加する会議で刺激を受け、長期留学を決意しました。また、訪問 したスラム街で、初めて目にした貧困の実態に衝撃を受け、現在ゼミで地域政策 を学んでいます。

経済学科 留学時1年 堀内紗良





★ ベトナム 短期留学プログラム(相互派遣) SP## 約4週間



テーマ 英語をメディアとして、国際社会やASEAN諸国におけるベトナムの位置付け、日本との関係などに関して学び、議論 することを目的とする

東南アジア、特にベトナムに強い「グローバル人材」育成を目指して、2015年度より実施しているプログラムです。ベトナム国 家大学ホーチミン市人文社会科学大学及び同ハノイ人文社会科学大学にて、ベトナムならびに近隣諸国の政治・経済・社会・歴史 に関する特別講義を英語で受講します。また、政治の中心である首都ハノイにも訪問し、経済の中心であるホーチミンとの比較 も予定しています。近年日本との交易もさらに盛んになり、多くの日系企業が進出している社会主義国家ベトナムの「今」を理解 するプログラムです。

▶日程

2月中旬~3月中旬

- ■ホーチミンとハノイ二つの都市を訪問
- ■協定校教員による英語で行われる科目を受講
- ■現地学生との交流
- ■在ベトナム日系企業、日本大使館、ハロン湾等訪問

▶留学時講義内容(一例)

- ■ベトナムの政治・経済
- ASEAN関係
- ベトナムの社会
- ■日本とベトナムの関係 他

▶留学の各種サポート

- ■事前講座(プログラム担当教員によるベトナムの政治・経済等に関する特 別講義)
- ■渡航に関するオリエンテーション
- ■学部生には、学部からプログラム費用の助成あり
- ■帰国後、TOEIC試験を無料で受講できる制度あり





▶単位と成績評価方法

- ■単位:海外留学演習I~IVのいずれかを履修登録する。修得した場合、4単位 を付与され、GPA換算に含まれる。なお、海外留学演習I~Ⅱは、卒業要件単 位に含まれる。
- ※他学部生については、所属学部事務室にて要確認
- ■成績評価方法:「政治経済学部 シラバス2 授業概要」から確認すること

▶応募について

- ■対象:全学年
- ■応募資格:本学部ホームページの募集要項参照

https://www.meiji.ac.jp/ seikei/rvugaku/shortterm/ copy_of_index.html

- ■選考方法:書類選考及び面接選考
- ■募集期間:9月~10月中旬(予定)
- ■募集人数:約20名 ※最少催行人数10名 ■費用:20-25万円程度見込み(2019年度実績)

体験談

★ ベトナム短期留学プログラム

経済学科 留学時2年 友 咲乃

留学では、ベトナムの言語・歴史・文化・経済について学んだほか、移民やジェンダー、グローバリズムなど、国際的な視 野を身に着けるための授業が行われました。どの授業もとても面白かったですし、現地の学生は非常に優秀で刺激を

受けました。端的にいうと、ベトナムは活気に溢れたとても温かい 国です。慣れない環境での生活はハプニングの連続でしたが、現地 の学生に助けられながら充実した毎日を過ごせました。帰国から2 年経ちますが、今でも彼らとはオンラインで話すほか、SNSでのや りとりが続いています。この留学を通して、成長の著しい東南アジ アにさらなる興味が湧いたほか、海外から見た日本について改めて 考え直す、良いきっかけとなりました。



MEIJI UNIVERSITY SCHOOL OF POLITICAL SCIENCE AND ECONOMICS MEIJI UNIVERSITY SCHOOL OF POLITICAL SCIENCE AND ECONOMICS

西シドニー大学 短期留学プログラム(相互派遣) 医学期間

英語をメディアとして、オーストラリア社会及び国際社会におけるオーストラリアの位置付け、日本との関係などに関 して学び、議論することを目的としている

オーストラリア・シドニーにある西シドニー大学パラマッタキャンパスで、アジア太平洋地域の国際関係、オーストラリアの 政治経済、日豪関係、アジアの政治経済を中心に学ぶプログラムです。西シドニー大学の専任教員による特別授業に加え、学生交 流の機会も多く設けています。英語で専門科目を受講することで、英語力のみならず、アジア太平洋地域との経済的結びつきを 重視するオーストラリアへの見識の深い「グローバル人材」を育成していきます。

2月上旬~3月上旬

- ■西シドニー大学パラマッタキャンパスでは、大学寮に滞在
- ■協定校教員による、英語による特別講義を12コマ程度受講
- ■シドニー近辺を視察するウォーキングツアーを多数実施
- ■アジア太平洋サークルに所属する学生達との交流を実施
- ■在シドニー日本大使館など政治経済関連施設を視察

▶留学時講義内容(一例)

- ■オーストラリアと日本
- ■アジア史
- ■オーストラリアの政治

留学の各種サポート

- ■事前講座(プログラム担当教員によるオーストラリアの政治・経済等に関す る特別講義)
- ■渡航に関するオリエンテーション
- ■学部生には、学部からプログラム費用の助成あり
- ■帰国後、TOEIC試験を無料で受講できる制度あり



ボ・ 西シドニー大学短期留学プログラム





経済学科 留学時1年 三澤 孝陽

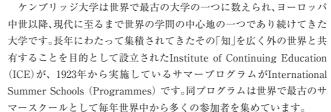
現地では、国際関係論、日豪経済関係の歴史、外交政策など について講義・ディスカッションを行いました。発言やプレゼン テーションの場が多く設けられており、学生や教授とのやり取り の中で、英語で意見を述べる力が身についたと感じます。授業外 では、普段の買い物や観光、文化施設の視察を通じ、多文化国 家であるオーストラリアへの理解を深めることができました。ま た、雑談から日豪経済まで現地学生と夜遅くまで深く話し合っ たことは、とても貴重な経験でした。帰国後も、定期的にZoom で集まる良好な関係を築いています。留学を経て関心の幅が広 がるだけでなく、海外においても活躍できる人材になりたいと 思うようになりました。

- ■単位:海外留学演習I~IVのいずれかを履修登録する。修得した場合、4単位 を付与され、GPA換算に含まれます。なお、海外留学演習I~Ⅱは、卒業要件 単位に含まれます。
- ※他学部生については、所属学部事務室にて要確認
- ■成績評価方法:①事前講座 ②短期留学 ③最終レポートおよびプレゼンテー ションの成績をもとに総合的に評価を行う。
- ▶応募について
- ■対象:全学年
- ■応募資格:本学部ホームページの募集要項参照

https://www.meiji.ac.in/ copy_of_index.html



- 選考方法: 書類選考及び面接選考
- ■募集期間:9月~10月中旬(予定)
- ■募集人数:約20名 ※最少催行人数10名
- ■費用:45-50万円程度見込み(2019年度実績)



IFCELSサマープログラム

ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院(SOAS)は、英国に所在し、

地域研究および開発学等の分野で世界的に有名な教育・研究機関です。

世界中から集まる多くの学生・研究者向けに、学部あるいは大学院に

おける学習・研究の準備のための各種学習プログラム(International

Foundation Courses and English Language Studies: IFCELS)を設置

政治経済学部ではIFCELSサマープログラムの内、語学サポート付

きの専門科目コース(Subject Based Summer Courses with English

Language Support) に学生を派遣します。1ブロック (3週間) につきー

つのコースを選択し、六つのトピックについて学びます。一つのトピッ

クにつき「準備講座→講義→復習」のセット(6時間)を毎週2セットに加

え、最終プレゼンテーションに向けた6時間の準備講座を受講すること

になります。また、各コース最低1回の関連機関等訪問もしくはフィール

ドワーク、及び最終プレゼンテーションが必須となっています。

政治経済学部ではICEサマープログラムの内、8月上旬に開始する第 三ターム(2週間)のInterdisciplinary Summer Programmeに学生を派 遣します。1ターム(2週間)につきGroup A (9:00 ~ 10:15)・B (11:45 ~ 13:00) · C (14:00 ~ 15:15) からそれぞれ授業を1科目(合計3科目)選 択して受講します。各Groupには5~6科目が設置されており、学生の専 攻分野や興味に合わせて選択可能です。また、これらの選択科目に加え、 共通テーマによる講演会(Series of plenary lectures)や、夕刻講演会 (Evening talks)も受講します。その他、アクティビティにも参加可能 です。

▶日程

━ 短期留学プログラム(引率なし型)

るコースを選択します。留学に関する手続も学生個人で行うため、より実践的な留学経験を得ることができます。

ロンドン大学 アジア・アフリカ研究学院(SOAS) 3週間or 6週間

本学の夏季休業を利用して、協定校が実施するサマースクールに短期留学し、専門科目を履修するプログラムを実施予定です。 政治経済学部の教員が引率する「夏期・春期短期留学プログラム(引率あり型)」とは異なり、学生個人で留学し、それぞれ希望す

8月上旬~(3週間 or 6週間)

▶ 学習分野

国際政治 政治と盟登 環境等

*年度により異なるため、当該年度の協定校ホームページを確認すること。

- ■墓集人数:制限なし
- ■応募資格:1~4年生で、以下の語学要件を満たす者
- TOEIC 520以上、TOEFL iBT 76以上、IELTS 5.5以上 *GPA要件なし

- ①事前講座 ②短期留学 ③留学先からの成績証明書
- をセットとして、C以上の評価の場合には2単位を付与
- *「海外留学演習 | を予定
- *他の「海外留学演習」に参加済みの場合は卒業要件外となる可能性あり、 政治経済学部事務室に要確認

▶日程

テンブリッジ大学ICEインターナショナルサマープログラム PS 料2週間

8月上旬~(2週間)

*派遣先のプログラム実施期間の都合上、募集なしとなる場合があります。

学際プログラム(政治・経済・歴史学等)

*年度により異なるため、当該年度の協定校ホームページを確認すること。

▶広蒀資格

■ 墓隼 人数:制限なし

■応募資格:1~4年生で、以下の語学要件を満たす者 TOEFL iBT 92以上(全てのサブスコアが22以上)、 IELTS 6.5以上(全てのサブスコアが6.5以上) *GPA要件なし

▶単位と評価

①事前講座 ②短期留学 ③留学先からの成績証明書

をセットとして、C以上の評価の場合には2単位を付与

*「海外留学演習 | を予定

*他の「海外留学演習」に参加済みの場合は卒業要件外となる可能性あり、 政治経済学部事務室に要確認

しています。

SOAS IFCELSサマープログラム

地域行政学科 留学時2年 佐藤 谣

私は本プログラムで3週間国際関係論を学びました。授業はZoomとオンデマンドの2つの形式があり ました。10人の少人数のクラスで、ディスカッションの時間が多くあったため、交流を深めやすい環境 でした。グループプレゼンテーションでは、中国と香港の間の一国二制度について発表し、外国人学 生と共同で課題に取り組む力、発表内容を論理的に組み立てて伝える力を養いました。積極的な議 論を展開する学生を目の当たりにして、今後専門科目を学ぶ上で、賛同的思考だけではなく、批判的 思考も持って学習しなければならないと実感しました。大学卒業後の進路は模索している最中です が、今回の留学を機に、国際政治分野での大学院進学も選択肢の一つとして捉えるようになりました



【授業料免除型】(I学期 or I学年間)

1学期または1学年間、本学部と学生交流の協定を結んでいる高等教育機関へ留学する協定留学プログラムで、本学の 授業料は納付・留学先の授業料は免除されます。学部間協定留学プログラム参加においては、1年生・2年生の学生は、 在学1ヶ年につき卒業要件単位を30単位以上修得しているか、修得見込みであることが必須要件となります。



シーナカリンウィロート大学 8月~12月07 8月~翌年5月

社会科学部、経済学部、人文学部、社会経営学部

タイのシリントン王女も学んだ由緒ある国立大学で、1949年に高等教育機関の教員養成学校として設立されました。同大学は 都心に立地するため交通の便がよく、また日本人が多く住む治安の良い地域にあります。また、付属高校は国内でも屈指の難関校で、

チュラロンコン大学などタイの名門大学のみならず、イェール 大学ほか米国の大学にも、毎年進学者を輩出しています。日本 語を学んでいる生徒も多数います。

シーナカリンウィロート大学とは計4学部との学生交流を 実施できるようになり、2012年度から学生の相互派遣が盛ん に行われています。明治大学から留学した交換留学生は、シーナ カリンウィロート大学で実施している英語による専門科目を中 心に受講します。英語による専門科目の他学部履修も盛んに行 われています。また、留学の機会を生かして、多くの学生が現地 でタイ語を学んでいます。



▶応募資格

① GPA 2.75

【社会科学部】 【経済学部】

①GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 700 (目安) ②TOEIC 700 (目安) ③留学開始前までに数学、統計学、マクロ経済学、

ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

【人文学部·社会経営学部】

① GPA 2.50 (目安)

②TOEIC 700 (目安)

体 験 談

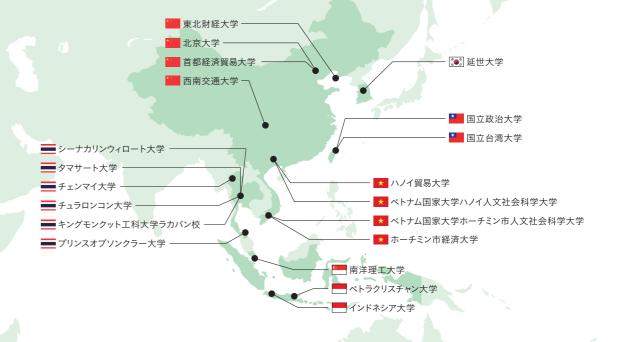
シーナカリンウィロート大学 学部間協定プログラム

経済学科 留学時3年 新井美月

私は経済学科の授業をいくつか履修しましたが、留学生は私1人だけで、慣れない環境の中で勉強するのはとても大変で した。私は経済学を主に勉強していましたが、経済学だけでなく、経営学や観光についての授業も受けました。明治大学

では経済学科なので、マーケットがどう動くかを分析するのが主な内容 であるのに対し、経営学は企業の市場戦略についての内容で、同じ市場で も、見る視点によって変わるのが印象的でした。タイの学生や先生方の支 えがあり、授業を共にやり遂げることができました。また、タイ人が周り に多くいたので、タイ語の勉強にもなりました。休暇にはタイ国内外へ旅 行に行き、見聞を広めることもできました。







チュラロンコン大学 政治学部、経済学部

国王ラーマ5世が文書処理能力を備えた官人養成を目的に設置した「文官研修 所」を前身とする、タイ王国においてもっとも古い歴史を持つ権威ある国立大学であ り、タイ最高峰の大学として知られています。

2013年度にチュラロンコン大学政治学部および経済学部と学生交流協定を締結し ました。同大学政治学部では、2014年度に新設された英語による専門科目のコースを 中心に受講します。経済学部では、The Bachelor of Arts Program in Economics (EBA Program)と呼ばれる、英語で経済学を学ぶコースに留学します。このEBA Programでは、タイの学生以外にヨーロッパやアメリカ、オセアニア、東アジアを中心 とした国から留学してきた学生が学んでいます。



▶応募資格

【政治学部】

① GPA 2.50

②TOEIC 700 (目安)、TOEFL PBT 550 (目安)

【経済学部】

① GPA 2.50 (目安) ② TOEIC 700 (目安)、TOEFL PBT 550

③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を 履修済みであることが望ましい

チュラロンコン大学 学部間協定プログラム

経済学科 留学時2年 上牧 令依

チュラロンコン大学は少人数で授業が実施され、タイ人だけでなく英語圏出身の教授の元でも経済学が学べます。クラスメ イトも約半数がヨーロッパやアジアからの留学生で、タイ人も多くの人がインターナショナルスクール出身という、とても

レベルの高い環境で友人と切磋琢磨し、学びを広げることができました。 試験期間に友人と朝から夜まで図書館にこもって勉強したことは今では 良い思い出です。現地ではムエタイにも挑戦し、タイの文化に触れること ができました。互いに英語がネイティブではないなか、どうしたら自分の 思いが伝わるのか。ただ、英語を話すだけでなく、どのような表現を使う と伝わりやすいのか学べた留学生活でした。



MEIJI UNIVERSITY SCHOOL OF POLITICAL SCIENCE AND ECONOMICS MEIJI UNIVERSITY SCHOOL OF POLITICAL SCIENCE AND ECONOMICS

タマサート大学 政治学部 8月~12月の 8月~翌年5月

タイが王政から民主主義に移行した2年後の1934年に、首相、元老などを務めたプリーディー・パノムヨンによって創設された大学 です。設立当初は法学系の大学であり、政治学、人文学とともに文系の大学として知られていました。また1980年代以降理系のコースも 設置し総合大学となり、学部・大学院を合わせて約3万人の学生が在籍し、うち5,000人以上が英語で履修するプログラム、また国際プロ

グラムを受講しています。これまで30万人を超 える学生が卒業し、タイおよび世界で活躍して います。

2013年度に政治学部と学生交流協定を締結 しました。本学から留学した学生は、タマサー ト大学インターナショナル・プログラムの学士 課程として設置されている、政治学部の英語の 専門科目を受講します。また、同学部とは2020年 度にダブルディグリープログラムの協定も締結 しました。



▶広墓資格

① GPA 2.80

②TOEIC 700、TOEFL iBT 60·CBT 170·PBT 500、IELTS 5.5

体験談

■■ タマサート大学 学部間協定プログラム

政治学科 留学時2年 碓井杏菜

大学ではタイ政治や東南アジアの国際関係、アメリカの外交政策など幅広く学びました。毎週大量のリーディング 課題に加え、授業中にも発言を求められたり、プレゼンを課されたりと、大変さはありましたが、その分学業面だけ

でなく、精神的にも非常に鍛えられました。キャンパス周辺にはチャ オプラヤー川や王宮などがあり、タイの歴史や文化に触れやすい環境 にあります。留学中、様々な国の異なる価値観や宗教観を持つ学生達 と交流し、自分自身の視野が広がるとともに、多様性を受け入れる能 力が身に付き、人としても大きく成長する事が出来ました。留学を通 して、自らの新たな興味関心にも気付かされ、その後の進路を決める 上でも役立ちました。



プリンスオブソンクラー大学 経済学部 * 当面は受入プログラムのみ

タイ南部にキャンパスを構える国立総合大学で、国際プログラ ムまた外国語によるコースを開講しています。タイの大学ランキ ングでは常に上位に入っている、タイ南部最高峰の大学です。

タイが掲げる国家研究プロジェクト9校の一つに選ばれるな ど、研究分野での評価も高い大学です。

2014年度に経済学部と学生交流協定を締結しました。当面は 受入れのみとなる見込みで、今後学生の相互交流を図っていく 予定です。





キングモンクット工科大学ラカバン校 行政経営学部 8月~12月or 8月~翌年5月

キングモンクット工科大学ラカバン校は、日本政府の技術的支援の下、遠距離通信訓練センターとして設立され、1982年にはタイ 国内初の電子工学の博士課程を設置するなど、特に工学研究分野でタイ最高峰の大学として評価を受けてきました。アジアの工科大学 ランキングでも上位に入っています。技術指導者や製造業への人材育成を進める一方で、産業発展に重要な行政、

経営分野の人材育成にも力を入れており、行政経営学部が重要な役割を果たしています。 世界50カ国以上の大学と協力協定を締結している国際的にも評価の高い大学です。 また、日本とのつながりが深く、特にJICAを通じた日本のODAとタイの産業発展との 関係を学ぶことで、日タイの経済関係、政治関係を理解することができます。

同大学との交流は、本学部とシーナカリンウィロート大学との間で行っている短期 相互派遣プログラムに参加したことがきっかけとなり、すでに大学間では協定関係に ありましたが、2014年度に学部間でも学生交流協定を締結しました。



▶応募資格

① GPA 2.50 (目安)

②TOEIC 700 (目安)、TOEFL iBT 68 (目安)



チェンマイ大学政治行政学部、経済学部

タイ北部随一の規模を誇る国立総合大学です。創設以来、職業的知識の育成、学問、国 民文化の保護を三つの目標として掲げており、特にタイ北部の文化維持を重要視し、環境 破壊や乱開発に対する大学研究者による提言は、国際的にも評価が高い大学です。タイ国 内大学ランキングでは教育部門および研究部門共に上位です。また、国際交流にも積極的 で、世界中の大学と国際交流協定を締結し、多くの留学生が学ぶ大学でもあります。

2014年度に経済学部と学生交流協定を締結し、それに引き続き、2015年度には、同大学 の政治行政学部とも学生交流協定を締結し、学生交流を開始しました。



▶応募資格

【政治行政学部】 ① GPA 2.50 (目安) 【経済学部】

②TOEIC 700 (目安)

① GPA 3.00 ② TOEIC 700、 TOEFL CBT 173 PBT 500

③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

体験談

チェンマイ大学 学部間協定プログラム

チェンマイはとても静かで落ち着きのある都市で、"古都"の呼び名そのままに城壁 や寺が残っており、タイの文化に触れやすい場所です。大学の生徒たちも落ち着きが あり聡明な人が多く、学業に専念できる大学です。専属バディをつけてくれて、大学 からのサポートも充実しており、快適な生活を送ることができました。授業以外では サッカーの試合に参加したりして、現地の学生と多方面の交流ができました。留学に 挑戦したいけど勇気が出ない人は、最初のステップとしておすすめです。

経済学科 留学時3年 牛場 滉尭



北京大学 政府管理学院

2月~6月or2月~翌年1月

北京大学は、中国の高等教育機関において最高峰の大学として知られるとともに、同国内で国家重点大学の一つとして指定され ています。大学評価の世界的指標であるThe Times Higher Education 世界大学ランキングの中でも上位にランクインしており、

1898年に清朝政府により、京師大学堂という名で北京に設立された同大学は、辛亥 革命を経て現在の北京大学に名称を変更しました。毎年何千人もの留学生を世界 中から受け入れており、2004年にはロンドンスクール オブ エコノミクス アンド ポリティカルサイエンス(LSE)がパートナーとなるなど、国際的な大学間ネット ワークづくりにも積極的な大学です。

2013年度に政府管理学院との間で学生交流協定を締結しました。交換留学生は、政治 と行政、都市管理、公共行政の各専攻分野から、英語で修士レベルの科目を受講します。



▶応募資格

① GPA 3.00 ②TOEIC 不可、TOEFL iBT 89、IELTS 6.5 *HSK (6級)は、中国語での授業の履修を希望する場合のみ

体験談

北京大学 学部間協定プログラム

経済学科 留学時2年 辻尾 映介

北京大学は中国の最高学府なので、世界各国から優秀な学生が多く集まります。周りには起業した学生がいたり、 政府機関で実際に働いている人もいたり、多種多様な背景の学生がいて、彼らと交流できたことは貴重な経験でした。

北京大学政府管理学院では政治学を学ぶことができ、英語なら修士、中国語 なら学士の授業を受講できます。社会のイデオロギーが異なる分、授業内容も 日本とは少し異なる部分があったのが印象的でした。留学して感じたのは 日本のメディアで報道されている事柄と実際に自分の目で見た中国の印象は 異なることです。特にアプリ産業では日本以上の変化のダイナミズムを感じる ことができます。日本の隣国であり、今後関わりが密接になっていく中国に 留学できたことは、私の価値観に多大な影響を与えた経験になりました。





首都経済貿易大学 労働経済学院

3月~7月or3月~翌年1月 9月~翌年1月or9月~翌年7月

首都経済貿易大学は中国の首都である北京市に位置し、経済学と管理学に強 みと特色をもつ中国国家重点大学の一つです。首都経済貿易大学の労働経済学 院には、政治経済学部の協定校の一つである北京大学政府管理学院と異なる学 科と、「労働と社会保障」「労働関係」「人的資源管理」「ソーシャルワーク」に関 する専攻が設置されています。

2020年度に労働経済学院との間で学生交流協定を締結しました。北京への 留学を希望している学生にとって、北京大学政府管理学院に加え、新たな選択 肢が増えることになりました。



▶広墓資格

① GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 700(目安) *HSK(6級)は、中国語での授業の履修を希望する場合のみ

西南交通大学 公共管理学院

2月~7月or2月~翌年1月

中国国家重点大学の一つである総合大学です。国際化戦略を非常に重視した大学とし て知られ、留学生教育に力を注いでいます。現在、日本以外にも米国、カナダ、フランス、 ドイツなどの多くの大学と交流を実施しており、多数の留学生が在籍しています。四 川省成都市およびユネスコの世界自然遺産に登録されている峨眉山景勝区にキャン パスを構えています。

2013年度に公共管理学院との間で学生交流協定を締結しました。充実した研究設 備を誇る同大学で、交換留学生は、政治、経済、公共行政などの英語で行われる各専 攻分野の科目を受講します。



▶応募資格

① GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 765 (目安)、IELTS 6.0 *HSK (3・4級)は、中国語での授業の履修を希望する場合のみ

体験談

西南交通大学 学部間協定プログラム

政治学科 留学時3年 野路 翔平

西南交通大学の留学生は国際色に富んでおり母語が英語である留学生も少な くなかったです。英語と中国語を使う双語の授業もありますが開講数が少ない ため、より専門的な授業を履修したい場合は中国語で履修する必要があります。 また中国語の授業では生徒の数が極端に少なかったために先生と一対一で授業 をすることもしばしばありました。成都の人は情に厚く日本人に対して友好的 でとても親切です。また日々の生活やテレビ、授業の中でも中国が日本を意識す ることは本当に多いと感じました。お互いの関係を考える上で今回の留学は意 義があるものでした。



*本人 中央

東北財経大学 公共管理学院

2月~6月or2月~翌年1月 8月~翌年1月or8月~翌年6月

財務・経済分野の学部を中心とする総合大学です。大連で最も歴史が古い大学 の一つで、現在では特に銀行や政府機関の金融部門に多くの高度人材を輩出して います。現在、日本以外にも米国、ロシアなどヨーロッパ諸国、韓国などアジア諸 国との大学間交流を実施しています。特に産業経済や公共経済分野に定評があ り、中国政府から支援を受けている数量経済学や、アカウンティング、財政学、ビ ジネス行政学が特に評価が高い大学です。

2016年度に学生交流に関する協定を締結しました。英語で実施する科目も充実 しています。



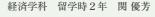
▶広墓資格

- ① GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 700 (目安) *HSK (5·6級)は、中国語での授業の履修を希望する場合のみ
- ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

体験談

東北財経大学 学部間協定プログラム

東北財経大学では30人弱の現地学生のクラスで授業を受けました。現 地の学生はとても学習意欲が高く、その多くが、積極的に発言し、疑 問があればその場で質問するという姿勢で、とても刺激を受けまし た。また、中国は人口が多いため、何においても競争が激しいことを実 感しました。学習の効率の良さやグループワークにおいてのメンバー の処理能力の高さから、その激しい競争社会への適応能力を感じまし た。大学在学中に日本国外の競争環境を体感できたことは、自身の課題 を発見し、将来を見つめ直す良いきっかけになりました。





*本人 右奥

延世大学は1885年に韓国初の西洋式の王立病院が開院され たところから始まり、様々な歴史を経て、現在の延世大学にな りました。韓国における人気大学ランキングでは常に上位 に入る、韓国人にとって憧れの大学です。また同国内で最 も国際化の進んだ大学として評価を受けており、医学部と 附属病院を持つ同大学は世界的なレベルであるとともに、社 会科学をはじめとするその他の分野でも、世界的研究・教育

2011年度に学生交流協定を締結しました。英語による専 門科目の授業数が多く、交換留学生は政治、経済、歴史、社会 等に関する講義群の中から受講科目を選択します。

2月~6月or2月~12月 8月~12月or8月~翌年6月



Miraeキャンパス(原州)

▶応募資格

レベルを誇っています。

- ① GPA 2.50 ②TOEIC 700、TOEFL iBT 61、IELTS 6.0
- ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

体験談

▓●፟ 延世大学 学部間協定プログラム

私が留学した延世大学では、韓国の政治経済や国際関係、経営学 を英語で学ぶことができます。授業は少人数で行われていること が多く、発表や討論などをすることもあります。外国語で専門的 なことを学ぶことは大変でもありますが、先生や他の生徒と の距離が近く、温かい環境で勉強することができました。また、 留学を通して多くの人との出会いや多様な文化を知れて今後の目 標にも繋がったため、とてもいい経験になりました。

経済学科 留学時2年 山田 麻衣子



国立台湾大学 社会科学院

2月~6月 or 2月~翌年1月

国立台湾大学は、1945年に設立された台湾一大きな国立大学です。前身は、1928年日本統治時代に設立された台北帝国大学です。 研究のための牧場や森、病院などがあり、教育施設も充実しています。また、国際活動が活発なことでもよく知られており、学内に

「国際協力チーム」と「国際学生チーム」を発足し、様々な大学や教育機関と提携 し、留学や各種国際的なイベントを頻繁に実施しています。外国人留学生の受 入数も多く、毎年世界各国から多くの学生が集まっています。

2014年度に社会科学院との学生交流協定を締結し、2015年度に学生及び教員 の交流を開始しました。日本・中国・韓国同様、学期の区切りがほぼ日本の学期 と同じであるため、年2回4パターンの留学機会があります。



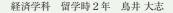
▶応募資格

① GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 700 (目安)

③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

国立台湾大学 学部間協定プログラム

国立台湾大学では、貿易論といった理論経済学の他にも、中国語や自然科 学などの科目を履修し、現地学生や留学生に揉まれながら毎日の講義に 励みました。また、活動の幅を広げるため部活動など勉学以外のことにも 注力しました。留学を通して、目的意識を持って行動することに加えて、 目的を定めずに行動することの両方の大切さを実感しました。自分自身 のキャリアを考えるにあたっても、留学で培った「物は試し」の精神をい かすことができていると感じます。







社会科学学院 政治学科、社会科学学院

2月~6月 or 2月~翌年1月 8月~翌年1月or8月~翌年6月

国立政治大学は、現在台湾で最も大きな高等教育・研究大学群に位置付けられており、 QS世界大学ランキング(アジア)で上位に入っています。世界各国400以上の教育機関 と幅広い協力関係を構築しています。

2017年度に社会科学学院政治学科と学生交流協定を締結した後、2019年度には 社会科学学院とも別途学生交流協定を締結し、同大学への派遣可能人数枠が増加し ました。交換留学生は、政治、経済、歴史、社会等に関する講義群の中から受講科目を 選択できます。



▶応募資格

【 社会科学学院 政治学科 】

- ① GPA 2.50 (目安)
- 2TOEIC 800、TOEFL iBT 80、IELTS 6.5

【社会科学学院】

- ① GPA 2.50 (目安)
- 2TOEIC 800, TOEFL iBT 80, IELTS 6.0
- ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を 履修済みであることが望ましい

ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学

ベトナム国家大学は、現在南ベトナムで最も大きな高等教育・研究大学群であり、人文社会科学大学は同大学群における中心校 で、世界各国の教育機関と幅広い協力関係を構築しています。ベトナム研究・ベトナム語学科を設置して積極的に留学生を受け入れ

る一方、日本学部を設置して日本語教育にも力を入れるなど、外国語教育を積極的 に行っています。

2014年度に学生交流協定を締結しました。政治経済学部としては、ベトナムにお ける初の協定校であり、アジア・太平洋地域への交流範囲の拡大につながる重要な大 学です。ベトナムを中心としたASEAN地域の政治・経済・社会に強い人材、また専門 家を目指すことが可能です。交換留学の場合、英語で一部の科目を開講している国際 関係学部で授業を受講することになります。



▶広墓資格

① GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 765、IELTS 6.0

体験談

★ ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学 学部間協定プログラム

地域行政学科 留学時3年 西岡一輝

ホーチミン生活では建設ラッシュや、道路を埋め尽くすバイクなどベトナム経済の著しい発展を象徴する姿を多く見る ことができました。そんなホーチミン市の中央に存在するのが人文社会大学です。国際関係学、ベトナム語を中心に非常に

アクティブな学習ができました。ただ少し残念なところは、英語で実施する授業 の選択肢があまり多くないことです。未だ発展途上にあるベトナムでの生活は、 毎日がハプニングの連続でした。私たちの常識が通用しない生活の中で、様々な 状況への対応力や多文化を許容する寛容さなどが身につきました。将来はこの 経験で得た知識や国際観を次世代に伝えることのできる教師になりたいです。





ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学

国際学部、社会学部、政治学部

ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学は、ベトナム国家大学ホーチミン市人 文社会科学大学と並ぶ同国最大の国立大学群の一校です。

同大学では歴史学、国際学、ジャーナリズム・コミュニケーション学、図書館科学・ 情報科学、言語学、文学、経営科学、東洋学、哲学、政治科学、心理学、社会学、観光学、 人類学等の学部を設置しています。

2017年度に学生交流に関する協定を締結しました。春季休業期間中に実施する 4週間のベトナム短期留学プログラムでも、同大学を訪問し同大学教員による特 別講義を受講したり、学生交流を行っています。



▶応募資格 (共通)

① GPA 2.50 (目安)

2TOEIC 605、TOEFL iBT 65、IELTS 6.0



ハノイ貿易大学

1960年に外交・貿易職員の訓練大学として設立されました。ベトナムで有数の大学であり、金融、経営、マーケティング関連の幅広 いプログラム・コースを提供しており、世界各国の教育機関と幅広い協力関係を構築しています。1963年までは外務省の国際交 流部門に所属していた歴史もあって伝統的に英国、米国、豪州との関係が深く、留学のチャンスも高いことから、近年ではベトナム

で最も人気のある難関大学の一つとなっており、外交官や政治家、その他各界の リーダーを輩出しています。毎年ベトナム政府及び各省との共同研究を複数行って いるほか、ビジネス界のネットワークを生かした研究、セミナー、ワークショップ を行うなど、ビジネス分野に特化した高度な教育研究を実施しています。日本語教 育は1970年代初頭に開始しており、日本語を学ぶ学生が多くいます。2017年度に 学生交流協定を締結し、以来学生交流を行っています。



▶応募資格

- ① GPA 2.50 2TOEIC 700、TOEFL iBT 65、IELTS 5.5
- ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

★ ハノイ貿易大学 学部間協定プログラム

経済学科 留学時2年 小林 奈未

ハノイ貿易大学は、文系大学としてベトナムで有名な大学の一つです。英語での開講科目が多く、政治や経済だけでなく、 マーケティングや貿易についてなど、幅広い分野を学ぶことができます。

授業では、グループワークやディスカッションを通して、生徒たちの英語力と 豊富な知識に刺激を受けました。日々の生活では、ベトナムの文化に触れる 機会が多くあります。さらに、ベトナムには日本に興味を持ち、日本語を 勉強している学生や社会人が多くいます。日本との強い関わりに加えて、 東南アジアの成長や可能性を実際に感じることができるのも魅力です。



*本人 右から3番目

ホーチミン市経済大学 10月~翌年1月0710月~翌年5月

国際ビシネス学部

ホーチミン市の中心部に位置し、ベトナムにおいて経済学や経営学を学べる主要大学の一つです。また、ベトナム国内での経済・ 経営の学術的ネットワークとともに、ベトナムに進出する外資系企業への優秀な人材の供給源となっています。同大学国際ビジネス

学部と協定を締結したことで、短期留学プログラムではベトナムの経済・ビジネス 等に関する講義をしてもらうこと、長期の学生交流では、授業のみならず、進出する 外資系企業でのインターンシップの提供を実現することができるようになりました。

日本の大学としては、2019年度に初めて同大学と協定を締結しました。他のべ トナム協定校と併せて、ベトナム国内の連携を深めるため、またASEAN地域の大 学との交流と連携を深めるための重要な大学です。



▶応募資格

- ① GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 700、IELTS 5.5 (no sub-score below 5.0)
- ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

南洋理工大学 人文社会科学部

シンガポール国立大学とともに、シンガポールで双璧をなす大学として知られる、同国内の最難関大学で、QS世界大学ラ ンキングでは上位にランクインし、欧米の最上位校に匹敵するエリート校です。また、南洋理工大学は、同ランキングのトップ 50校の中で、最も早く順位を上昇させた大学であり、創立50年以内の大学(Under 50)のなかでは世界1位にランクされ、世界的に 評価が高いことでも有名です。シンガポール西部に持つ広大な敷地は、工科系大学として世界最大級であり、工科系学部のみな らず、MBAプログラムを含む社会科学系の学部も高い評価を受けています。

2013年度に人文社会科学部と学生交流協定を締結しました。同大学の交換留学はGlobal Education and Mobility (GEM) Trailblazer と呼ばれ、三コースで英語による政治、経済、歴史、社会等の講義を受講できます。また、中国語のスキルを向上させる チャンスもあります。





▶応募資格

① GPA 2.80 ②TOEIC 不可、TOEFL iBT 90、IELTS Writing sub test 6.0

体験談

南洋理工大学 学部間協定プログラム

経済学科 留学時2年 田中奈央

南洋理工大学は世界屈指のエリート校で、世界各国から集まった優秀な学生と学ぶことができます。周りには、起 業を経験した学生や卒業後に投資銀行やコンサルティングなど多様な業界で活躍する人がおり、彼らとの出会い

は大きなアセットになりました。平日は論文を読ん だり、グループ課題に取り組んだりと勉学に励み ました。週末や長期休みには友人とOrchard Road やMarina Bayに出かけたり、タイやインドネシア に旅行したりしました。勉強や英語・中国語でのコ ミュニケーションに苦しんだ時間もありましたが、 帰国した時には心も身体も二回りほど大きくなっ たと実感しました。将来は国際的なビジネスの第一 線で挑戦したいと思い、国外の大学院でビジネス分 野の修士号取得を目指しています。



ペトラクリスチャン大学 全学部

ペトラクリスチャン大学は、インドネシア第二の都市スラバヤに拠点を置 く、私立大学です。学術的なプログラムだけでなく、実践的なスキルが取得でき るプログラムを積極的に推進している大学で、多くの卒業生が企業家として活 躍しています。

2014年度に学生交流協定を締結しました。政治経済学部としては、インドネ シアにおける初の協定校であり、アジア・太平洋地域への交流範囲の拡大につ ながる重要な大学です。インドネシアを中心としたASEAN地域の政治・経 済・社会に強い人材、また専門家を目指すことが可能です。



■·広募資格

- ① GPA 2.75 ②TOEIC 605、TOEFL iBT 65·ITP 513、IELTS 5.5
- ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

体験談

ペトラクリスチャン大学 学部間協定プログラム 経済学科 留学時2年 徳永喜信

私は、インドネシア第2の都市であるスラバヤに留学へ行きました。現地 では、主にIBM (国際ビジネス管理論)について学びました。一方で、観光 学など他学部履修も可能だったので興味のある講義を受講していました。 中でも印象的だったのは実際に学生が起業するマーケティングの講義で す。学期の前半は、経営のノウハウを卒業生である経営者から学び、後半 は実際に屋台を仲間と起業しました。接客では現地の言葉が分からず苦 労しましたが、振り返ると仕入れから販売までを行うなど他では積めない 貴重な経験を積むことが出来ました。今回の留学を通して、まだまだ知ら ない世界を経験できたので今後は世界を舞台に挑戦していきたいです。





インドネシア 社会政治学部

ジャカルタ及び西ジャワ州デポックにキャンパスを持つ国立大学です。インドネシア最高峰として知られる総合大学で、イン ドネシアの政財界、医学など様々な分野に多数かつ多様な人材を輩出しています。APRU (Association of Pacific Rim University)、 AUN(ASEAN University Network)など、環太平洋地域およびASEAN地域の大学連合に所属し、その代表的な存在として国際ネッ トワークの構築に積極的に携わっています。交換留学を実施するのはデポックキャンパスとなります。今後さらなる経済的発展が見

込まれるASEAN地域での大学間ネットワークを広げる中 で、2014年度に協定を締結したペトラクリスチャン大学 に加え、インドネシアのもう一つの拠点大学です。

2016年度に社会政治学部と学生交流に関する協定を締 結し、学生交流を行っています。

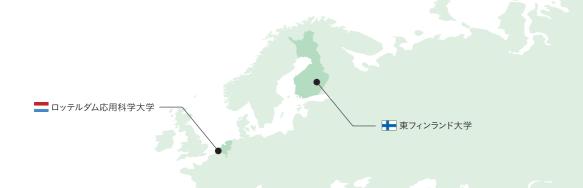




▶応募資格

① GPA 3.00

2TOEIC 600, TOEFL iBT 64·ITP 510, IELTS 5.0

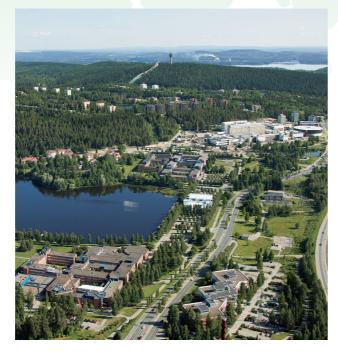




東フィンランド大学 9月~12月or9月~翌年5月

東フィンランド大学は公立大学でフィンランド政府に よって行われた大学セクター改革により、2010年にヨエン スー大学とクオピオ大学が合併して誕生しました。その学 際的な研究と教育は国際的に知られており、全学部合わせて、 約100の専攻と学位プログラムを提供しています。多くの 大学と協定を締結しており、学術交流ならびに学生交流を 盛んに行っています。世界各国に幅広く協定大学のネット ワークを持っており、多くの留学生を受入れています。

2014年度に社会科学ビジネス学部と学生交流協定を締結 しました。同学部と大学院が実施するIBS (International Business and Sales Management) プログラムでは、英語に よるビジネス学を中心とした講義を受けることができます。 特に現地の企業家を講師として招へいしてのBtoB、BtoCの セールス講座には定評があります。実践的なプログラムとなる ため、専門知識・英語力ともに要求されます。



▶応募資格

① GPA 2.50 (目安) ②TOEIC 765 (目安)、TOEFL iBT 80 (目安)、IELTS 6.0 (二つ以上のサブスコアが5.5) (目安) ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

■ 東フィンランド大学 学部間協定プログラム

東フィンランド大学での授業ではグループワークが中心です。異文化間コミュニケーションやマーケティングの 授業に加えて、フィンランドの企業のインターンシップに参加したり、授業内でシミュレーションゲームを行うこ

ともあります。また希望すれば大学院レベルの授業も履修することも可能 で、より実践的な内容を学ぶことができます。そしてクオピオはフィンラン ドの中央部に位置し、湖と森に囲まれた自然豊かな地域です。冬には凍った 湖に飛び込む"アヴァント"や、運が良ければオーロラを見ることができ、日 本ではできない貴重な経験ができます。日本と異なる文化の社会で生活し たことで、自身の価値観が変化しました。



ロッテルダム応用科学大学 ロッテルダムビジネススクール

ロッテルダム応用科学大学は公立大学で、多数の学士ならびに修士プログラムを有しています。世界各国に幅広く協定大学の ネットワークを持っており、多くの留学生・交換留学生を受入れています。

2014年度に学生交流協定を締結したロッテルダム・ビジネススクールは、オランダでも特に実践的なプログラムを提供するス クールとして知られており、ビジネス分野のみならず、経済や地域情勢に係る科目群を擁しています。欧州圏のみならず、アジア やラテンアメリカ他の地域と向き合う企業運営・組織運営や、世界的な経済発展の重要性を認識し、国際的企業や国際組織で活躍す

るリーダーを養成するプログラム を、交換留学生に提供しています。

留学開始時に現地学生とともに 株式会社を設立し、留学期間中に運 営をするというユニークなプログ ラムで定評があります。実践的なプ ログラムとなるため、専門知識・英語 力ともに要求されます。2学期間留 学する場合は、インターンシップも 可能です。授業が少なく、実践的な プログラムが多いため、英語力・交渉 力・プレゼン能力等総合力を向上さ せることができる魅力があります。



- ②TOEIC 765、TOEFL iBT 80、IELTS 6.0 (二つ以上のサブスコアが5.5) ① GPA 2.50 (目安)
- ③留学開始前までに、数学、統計学、マクロ経済学、ミクロ経済学を履修済みであることが望ましい

ロッテルダム応用科学大学 学部間協定プログラム 政治学科 留学時4年 南宏樹

私はロッテルダム応用科学大学で半年間アジアを中心とした国際ビジネスについて学び、残りの期間で現地の銀行で のインターンシップを行いました。まず、ロッテルダム応用科学大学では、アジア各国を経済面・文化面から消費行動に ついて分析したり、ある企業に注目して決算を読み、その後の商品企画を行うなど、マーケティングとファイナンスを 中心としたプロジェクト型の授業を経験しました。授業は、クラス単位で行い、8割が現地学生(オランダ人)でその他 が留学生でした。

後半のインターンシップでは、アムス テルダムまで電車で通勤し、フルタイ ムで現地のスタッフの方々と楽しく働 かせてもらいました。大学とインター ンシップで多様なバックグラウンドの 方々と協働する事で、受容力と共感力、 適応力がさらに磨かれたと思います。 将来は、この経験を活かし、常にグロー バルな視点を持ったビジネスマンにな りたいと考えています。



■ 学部間協定留学プログラム

【授業料負担型】(I学期 or I学年間)

留学先の授業料が発生するタイプの1学期または1学年間 の協定留学です。ただし、本学の授業料相当額が助成される「明 治大学外国留学奨励助成金」制度(p.43参照)に採用された場 合、授業料の費用補助を受けることができます。



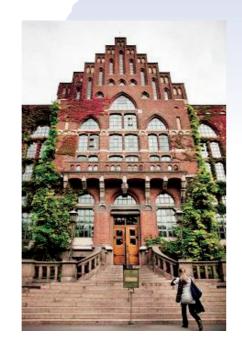


■ ルンド大学 Special Area Studies (SAS)

8月~翌年1月or8月~翌年6月

ルンド大学は1666年に創立された総合大学です。学術研究分野に おいて質・量ともに優れた大学が加盟する事ができるヨーロッパ研 究大学連盟に所属するなど、教育・研究共に世界的に評価の高い名門 大学です。大学評価の世界的指標であるThe Times Higher Education 世界大学ランキングの中でも、上位に位置付けられており、これまでス ウェーデン首相や、ノーベル賞受賞者を輩出しています。また、世界 各国に多くの協定校を持つなど、大学の国際化にも注力しています。 大学のモットーは"prepare for both"で、17世紀には「書物と剣」 を表していましたが、現在では「伝統とイノベーション、広範さと深 遠さ |と言う複合的な価値を表しています。

社会科学部、経済経営学部等が連携して実施するSAS (Special Area Studies) コースへの学生派遣を実施しています。英語による講義 を通じて、スウェーデン、スカンジナビアの政治、経済、歴史、文化など を学ぶことができます。



▶ 1学年間あたりの費用の目安 単位: SEK (スウェーデンクローナ)

TOEIC 765 *IP可、TOEFL iBT 72、IELTS 6.0 *GPA要件なし

授業料: SEK110,000、寮費平均: SEK3,500-5,000/月 ※2019年度実績

ルンド大学 学部間協定プログラム

経済学科 留学時2年 荒井秀真

ルンド大学の魅力は治安が良く自然に囲まれた環境です。現地では主に、人口減少に伴う 社会福祉制度や異文化理解に関する授業などを履修していました。日本とは異なり、ホー ムスタディを重視する傾向にあったので、自発的に授業に関するわからない情報を教授、 友人、本から収集し、情報を取りに行く力がついたと思います。また、ルンドでは老若男女 問わず、様々な価値観をもつ人々と出会うことができ、日々の生活が常に刺激的でした。 ここでの経験からより一層、「将来海外で働きたい」という気持ちが強まりました。勉強の みならず、スポーツや旅行など、意志さえあればどんなことでもチャレンジできる環境が あるので、是非おすすめしたいです。



学部間協定留学プログラム

【授業料負担型】(最長13週間)

最長約13週間実施される協定留学プログラムで、春期留学プログラムとサマースクールプログラムがあります。

□ 春期留学プログラム

明治大学の春期期間(2~4月)に実施されるプログラムです。



リヨン政治学院 留学プログラム(DFESコース)

エリート養成校として知られるフラン スの社会科学系グランゼコールの1校、リ ヨン政治学院に留学するプログラムを 2012年度から実施しています。

2月初旬から約13週間、リヨン政治学院 が英語で実施する正規コースを受講し、同 学院の正規学生やヨーロッパ、アフリカ他 各国から参加した学生とともに、単位修得 を目指します。合わせて、フランス語コー スにも参加するため、フランス語力を身に つけることもできます。



▶日程

2月上旬~4月下旬

▶講義内容

- Diploma of French & European Studies (DFES)
- *主にヨーロッパの政治に関する指定の8科目及びフランス語授業を受講 (原則、1科目につき24時間)。

▶単位と評価

リヨン政治学院で修得した単位は、政治経済学部の類似科目への単位認定 申請をすることが可能。ただし、すでに履修済みの科目での認定は不可。

▶墓隼人数

5~10名程度

▶応墓資格

- ①留学時に原則1~3年生
- ②TOEIC 700 *IP可、TOEFL iBT 90 · ITP 580
- *フランス語能力は問わない
- *GPA 要件かし

▶ 費用 (2019年度参考)

約90万円(授業料、航空券代、住居費等込み) *明治大学外国留学奨励助成金申請可

体験談



■ リヨン政治学院 留学プログラム

政治学科 留学時2年 山口太一

リヨン政治学院では、EU政策や西欧の動物保護に関する問題などのヨーロッパの政治学 を中心に英語で学びました。ドイツやトルコ、デンマークなどの他の留学生と一緒にディス カッションする場面も多く、自然と英語で政治を理解する力がつきました。リヨンは美食の 町として名高く、パンやワインがおいしいです!旧市街は世界遺産に登録されており、観光 も楽しめます。病院も近くにあり、一度腹痛でお世話になりました。この経験を生かして卒 業後は、地方銀行員として海外の観光客の方々に地域の魅力を発信できれば嬉しいです。



サマースクールプログラム

米国、欧州等の大学が夏期期間(5月~9月)に実施する、各大学の正規学生以外の学生も授業に参加できるの がサマースクールプログラムです。世界各国から優秀な学生が集まり、切磋琢磨し、学生交流も行います。

政治経済学部は対象大学と公式パートナーシップを締結しているため、学部生には優先申し込みができるなど様々 なメリットがあります。

世界トップレベルの大学で、各国から集まった学生と競い合う感覚や、トップスクールに集う同世代の学生の意識も 感じ取ることができる、挑戦しがいのある貴重な機会です。



ロンドンスクール オブ エコノミクス アンド ポリティカルサイエンス (LSE) サマースクール

ロンドンスクール オブ エコノミクス アンド ポリティカルサイエンス(LSE)は、社会科学に特化した教育・研究機関です。 ロンドン大学の所属校ですが、SOASなど他のロンドン大学所属大学同様、個別の大学として扱われています。大学評価の世界 的指標であるThe Times Higher Education世界大学ランキングの中でも上位にランクインしています。世界トップレベルと

謳われる経済学研究ともに、国際関係学・政治学・社会政策 学・科学哲学などの研究レベルの高さでも知られています。 また、経済学賞・平和賞を中心に、多くのノーベル賞受賞者を 輩出しています。

LSEサマースクールは、1セッション3週間、3セッション 合わせて9週間実施されます。毎週平日の午前中は講義、午後 には少数の学生によるディスカッションのクラスがあり、3 週間で計48時間の授業を受けます。大変インテンシブなプロ グラム内容のため、1セッション1科目のみ受講可能です。



▶ 2022年授業日程

Session 1【3週間】 6月20日(月) - 7月8日(金) Session 2【3週間】 7月11日(月) - 7月29日(金) Session 3【3週間】 8月 1日(月) - 8月19日(金)

*各セッションの前に1週間の英語準備コースを受講できる

LSEサマースクールで修得した単位は、政治経済学部の類似科目への単位 認定申請をすることが可能。ただし、すでに履修済みの科目での認定は不可。

▶応募資格

①TOEFL iBT 107(全てのサブスコア25以上)*PBT·ITP不可 IFI TS 7 0(全てのサブスコア7 0以上)

(英語準備コースから受講する場合TOEFL iBT 90、IELTS 6.0) ②GPA 3.3(目安)

▶費用〈2022年〉単位:英ポンド

*審費は、客によって異なる

	出願料	授業料	寮費(参考)*	
3 週間		2,600		
6 週間	50	4,400	1,060-5,880/20泊	
9 週間		5,100		

体験談

LSEサマースクール 留学プログラム

政治学科 留学時3年 川北 啓太

LSEは社会科学の分野において世界で5本の指に数えられる大学です。今年LSEサマースクール には全体の約5割を占めるアメリカからの学生を中心に、世界100カ国以上から、約8,000人の学 生が参加しました。私は、アメリカ外交、国際関係におけるパワーシフト、開発学の3科目を履修 しました。留学の目的は、卒業後もこの学問分野に進学するだけの興味、そして本当にやってい ける能力があるのかを確かめることだったので、全力で勉強しました。卒業後は、英米の大学院 に進学したいと考えています。社会科学を深く勉強したい学生には是非参加してほしいです。



ダブルディグリープログラム

政治経済学部では、明治大学と海外大学双方の学士号を取得できる「ダブルディグリープログラム」を実施しています



▶最短4年半で二つの学士号を取得

タマサート大学は、タイの首都バンコクに位置する国立大学で、チュラロンコン大学とともにタイにおける研究・高等教育機関の 双璧をなす、トップユニバーシティーの一つです。総合大学として発展を続けており、近年では国際化にも注力しています。同大学 の主要学部である政治学部では、国際化の一環として、広汎な理論とケーススタディーや現実社会における問題を組み合わせ、実践

的知識・スキルを身に付けることを目的とした、英語による政治学・国際関係論 の学士・修士プログラム(BIR プログラム)が設置されています。本ダブルディグ リープログラムは、このBIR プログラム内に設置されており、タイ国内外からの 優秀な学生と共に学ぶことができる環境となっています。同大学とはすでに学 部間協定を締結しており、学生交流を実施しています(P19参照)。

タマサート大学とのダブルディグリープログラムでは、3年次の春学期終了ま で明治大学に在籍後(※モデルケース)、秋学期からタマサート大学(政治学部) に最短4学期間在籍し、所定の単位を修得することで、最短4.5年で明治大学の学 士号とタマサート大学の学士号(the Bachelor of Arts in Political Science)を取 得することができます。



ママサート大学

- ■所定の科目群から、卒業に必要な単位を2年次終了までに75単位以上 修得し、3年次春学期終了までに95単位修得する見込みであること (詳細は募集要項参照)。
- GPA:3.0以上
- ■語学要件: TOEFL iBT 80もしくは IELTS 6.0 以上

▶ タマサート大学での学士号取得条件(詳細は募集要項参照)

- ■一般教養科目および専門科目で所定の単位修得
- ■126単位以上修得
- GPA2.0以上

■明治大学の外国留学奨励助成金申請可。採用された場合、最大で明治 大学の授業料分が助成される。

同大学との単位互換制度に基づき、タマサート大学で修得した単位を明治大学での修得単位として認定し、本学の卒業 要件を満たすことで、明治大学の学士号を取得することができます。

【明治大学の5学期分】+【タマサート大学の4学期分】

					_							
月	4月	9月	4月	9月	4月	9月	4月	6月	9月 3月卒業-			
学年	1	年	2	年	3	年		4年				
学期	1	2	3	4	5	6	7	夏学期	8		大学を卒業	
単位修得 イメージ	明治大学政治経済学部 ※3年次春学期終了までに95単位以上修得 残りの単位は、以下の方法で修得					後父業見1人						
2017年度以降入学	最大21単位	最大21単位	最大22単位	最大22単位	最大24単位	●タマサート大学での修得単位を本学での修得単位として認定 (単位認定:最大60単位)						
			B	明治大学での修得	単位を単位認定→							
						※所定の	単位を修	得(目安:4学期間)			
				Ā	覆修単位数(目安)	最大18cps	最大18cps	1cp	最大15cps	五	是大15cps	
*审門演習#	居修者の留:	芝パターンの-	—何			8月	1月		8月	1月	5月以降卒業→	

- *タマサート大学の所定単位を4学期間で修得した場合



同大学との単位互換制度に基づき、サンフランシスコ州立大学で修得した単位を明治大学での修得単位として認定し、

サンフランシスコ州立大学は、カリフォルニア州立大学群の中で、トップレベルの教育水準を誇る総合州立大学です。また、 大学はサンフランシスコのダウンタウンから電車で約20分という至便な場所にあり、大学周辺には閑静な住宅街が並んでいます。

サンフランシスコ州立大学

※最短ケース(協定留学)

▶ サンフランシスコ州立大学での学士号取得条件(詳細は募集要項参照)

■明治大学の外国留学奨励助成金申請可。採用された場合、最大で明治

■ 一般教養科目で所定の単位修得

大学の授業料分が助成される。

■各学期GPA2.0以上(平均C以上)を取得

■専門科目で所定の単位修得 ■各学期12単位~15単位履修

*専門演習未履修者の留学パターンの一例

*サンフランシスコ州立大学の所定単位を4学期間で修得した場合

▶最短4.5年間で二つの学士号を取得

受けています。

取得することができます。

(詳細は募集要項参照)。

■語学要件:TOEFL iBT 61点、IELTS 6.0以上

■ GPA:3.0以上

教育の質のレベルや学生の多様な人種構成等は国内外から高い評価を

サンフランシスコ州立大学とのダブルディグリープログラムでは、

3年次の春学期終了まで明治大学に在籍後(※モデルケース)、同秋学期

からサンフランシスコ州立大学(人文学部政治学科)に約4学期(最短)

在籍し所定の単位を修得することで、明治大学の学士号とサンフラン

シスコ州立大学の学士号(Bachelor of Arts in Political Science)を

■所定の科目群から、卒業に必要な単位を2年次終了までに75単位以上

修得し、3年次春学期終了までに95単位修得する見込みであること

本学の卒業要件を満たすことで、明治大学の学士号を取得することができます。

【明治大学の5学期分】+【サンフランシスコ州立大学の4学期分】





▶ 最短4年間で二つの学士号を取得

シドニー郊外に複数のキャンパスをもつ公立大学で、大学・大学院を合わせて100以上のコースを開講しています。総学生数が 30,000人を超える、豪州国内の大規模大学の一つであり、また、毎年世界各国から留学生が集う、国際的に認知度の高い大学で、入 学後の留学生ケア、学内情報の提供など、サポート体制が充実しています。

西シドニー大学とのダブルディグリープログラムでは、2年次の秋学期終了まで明治大学に在籍後(※モデルケース)、翌春学 期から西シドニー大学(人文コミュニケーション学部)に最短3学期在籍し所定の単位を修得することで、最短4年で明治大学 の学士号と西シドニー大学の学士号(Bachelor of International Studies)を取得することができます。

▶応募資格

- 所定の科目群から、卒業に必要な単位を2年次春学期終了までに55単位 以上、2年次終了時までに所定の科目群から最低80単位以上修得する 見込みであること(詳細は募集要項参照)。
- ■GPA:3.0以上
- ■語学要件: TOEFL iBT 82以上(各サブスコアで次の点数以上 R/L13、 S18、W21)、IELTS 6.5以上(全てのサブスコアが6.0以上)等

▶西シドニー大学での学士号取得条件(詳細は募集要項参照)

- ■明治大学において「2+0.5年間」(5学期間)で所定の科目群から最大で 合計110単位を修得。西シドニー大学への留学開始前の2年間(4学期 間)で、所定の科目群から最低80単位を修得
- 西シドニー大学において所定の科目群から120単位(1学期あたり40単位) を修得(西シドニー大学では1科目あたり10単位もしくは20単位)

■明治大学の外国留学奨励助成金申請可。採用された場合、最大で明治 大学の授業料分が助成される。

同大学との単位互換制度に基づき、西シドニー大学で修得した単位を明治大学での修得単位として認定し、 本学の卒業要件を満たすことで、明治大学の学士号を取得することができます。

【明治大学の4学期分】+【西シドニー大学の3学期分】+【明治大学の1学期分】

月	4月	9月	4月	9月	4月	9月	4月	9月 3月卒業→	
学年	1	年	2	年	3	3年 4年		年	
学期	1	2	3	4	5 6 7			8	
単位修得イメージ		明治	大学		残りの単位は、以下	の方法で修得:		明治大学	
丰 位 10 日 1 2 一 2		※2年次終了時まで	に80単位以上修得		●西シドニー大学で	(※残りの単位)			
2017年度以降入学	最大21単位	最大21単位	最大22単位	最大22単位	(単位認定)	最大24単位			
2016年度以前入学	最大24単位	最大24単位	最大24単位	最大24単位	●帰国後に明治大	最大24単位			
. +	/r +/ 0 57 24 t	\	明治大学での修	8得単位を単位認定→			明治大学を卒業後、		
*専門演習未履修者の留学パターンの一例					※所定	の単位を修得(目安: 35		同年9月に西シドニー	
*西シドニー大学の所定単位を3学期間で修得した場合			場合	履修単位数(目安)	40cps	40cps	40cps	大学を卒業見込	
				3月	7月	3月	7,5	9月	

体験談

ダブルディグリープログラム

留学中は各分野に精通した仲間と互いに意見・情報を交わし、切磋琢磨しあう事 が自分にとって最高のインセンティブとなっていました。将来は、グローバルに 発展し続ける社会をサステナビリティの追求によって下支えしたいと考えてい ます。将来の選択肢が大幅に広がるが為、自己の過去・現在・未来を十分に熟考し 目的や目標を明確にしてからチャレンジする事をすすめます。

経済学科 留学時3年 卒業 稲崎 匡紀



政治経済学部の学内プログラム

政治経済学部の学内プログラム

●グローバルキャリア形成(GCD)プログラム ······	P37
●英語実践力特別強化(ACE)プログラム ······	P38
●トップスクールセミナー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P38
●The Supporters (政治経済学部 国際交流学生委員会) ······	P39
●短期受入プログラム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P40

column

学内プログラム経験者・ 受講者の声

ACE受講者

- ●基本的なことから高度なことまで英語を学ぶことが でき、何よりアウトプットをする機会が多いこのACE プログラムは、今後英語を用いて世の中に出ていこ うとする人にとっては、とても有意義なものになると
- ●受験勉強で培った知識を、英語でのプレゼンテーショ ン、ディスカッション、論文作成などにどう活かすかを 徹底的に学ぶことができました。

The Supporters経験者

- ●世界各国からの留学生が参加するので友人もたくさん できました。
- ●少しでも世界と繋がりたいと考えている学生には一歩踏 み出していく良いきっかけになると思います。

トップスクールセミナー受講者

- ●留学生の友人ができること、外国スタイルの授業で学べ ること、英語を使って考え発信すること、一人ひとりに 必ず得るものがあると思います。
- ●留学を考えている学生、またレベルの高い授業に挑戦し たい学生にはぴったりの授業だと思います。

政治経済学部には、日本にいながら英語力向上・国際交流・留学体験ができる学内プログラム が充実しています。参加・履修するために特別な費用が不要なプログラムも多くありますので、 T年生から積極的に活用しましょう!



学内プログラム

_____ グローバルキャリア形成(GCD)プログラム

2022年度以降の入学者を対象に、所属学科それぞれのカリキュラムに応じた科目を 自由に履修し、グローバル社会で通用する実践的語学力・コミュニケーション能力に加 え、国際社会に関する基礎的知識を習得することで、柔軟な思考力・洞察力および優れ た問題解決力を持ち、世界を舞台に最前線で活躍できる人材を育成するためのプログ ラムです。



https://www.meiji.ac.jp/seikei/ govern_special/gcdprogram.





卒業後のキャリアイメージ 「世界を舞台に活躍する人材へ」

国内•海外 グローバル ビジネス

国際機関職員

活動法人(NPO)

国際協力機構 (JICA)

海外の大学、 日本・海外の大学院 での研究

▶プログラムのポイント

1.優秀な成績を修めた学生に奨学金(支援金)を授与 ※海外留学やインターンシップなどに利用可能 2.グローバルキャリアを考え、準備する機会を提供 3.プログラムの修了要件を満たした学生に修了証を授与

▶プログラムの内容

育成総合講座

学内トップクラスの種類を

教養・専門科目の学習



───── 英語実践力特別強化(ACE)プログラム

明治大学「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援 |事業の取り組みとして、政治経済学部を中心とした 全学部の学生を対象に、「英語実践力特別強化(ACE)プログラム」を提供しています。

▶ACE プログラム

ACEとは "Advanced Communicative English"の略で、通常の英語クラスとは別 に設けられた政治経済学部独自の正規科目 です。英語力が高い学生のみを対象にして いるわけではなく、ACEを通じて意欲的 に英語力を高めたい、留学や英語を必要と する職業に興味・関心を持っている学生の ためのクラスです。

1年生は4月のガイダンス期間中に統一テ ストを実施して選抜します。1年生秋学期 及び2年生以降については、TOEIC520点 以上の取得者が履修対象者となります。

紹介ページ:

https://www.meiji.ac.jp/ seikei/govern_special/ aceprogram.html



▶5つのポイント

1.コミュニケーション能力を重視

ACEでは、コミュニケーション能力の向上を最重視しており、英語で「会話 する |機会が多くあります。

2.独自の英語学習方法を実践

「ミュージカル」、「英語でのプレゼンテーション」など、ほかではなかなか体 験できないACEならではの英語学習方法を実践しています。

3.TOEIC ·TOEFLの対策授業を実施

就職活動で重視されている「TOEIC」、留学には欠かせない「TOEFL」の対策 授業を実施します。

4.授業外での活動・交流が活発

ACEではグループによる作業が多く、授業時間以外にも学生同士・教員との 交流が盛んです。学生が自主的に合宿やパーティーなどを企画することもあ

5.卒業生とのつながりが強い

ACEの卒業生には、ACEで培った英語力を生かして、様々な分野で活躍し ている方が沢山います。これまでにも在学生が企画した卒業生との交流イ ベントなどを行ったりしています

トップスクールセミナー

政治経済学部では、世界各国の「トップスクール」から教員・研究者を、客員教員・特任教員として短期間あるいは数年 間招へいしています。各教員は、政治学・経済学・社会学・行政学・歴史学といった専門分野の講義を英語で実施します。 これらの授業を総称して「トップスクールセミナー」と呼んでいます。

学生は日本にいながら、特別な費用をかけずに世界の「トップスクール」での授業を体験でき、英語力を磨くだけで なく、専門分野に対する興味や視野を広げることができます。ま

た、将来の留学に向けた「留学体験」ができる、貴重な機会にもな ります。各授業の詳細は政治経済学部シラバスやOh-o! Meijiシス テムを確認してください。

紹介ページ:

https://www.meiji.ac.jp/ seikei/ryugaku/original/ topschool.html



▶過去にトップスクールセミナーを担当した教員の所属大学、所在国、専門分野(一例、国名順)



インドネシア大学(インドネシア) 東南アジアをめぐる国際関係



▼ ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院(英国) | 欧州の金融システムと経済問題



オタワ大学(カナダ) ポストケインズ派経済学入門



西シドニー大学(豪州) 日本をめぐる国際関係



タマサート大学(タイ) グローバル公共政策とガバナンス

カリフォルニア大学バークレー校(米国)



環境政策,公共衛生学

The Supporters (政治経済学部 国際交流学生委員会)

- ●政治経済学部では、学部の国際交流事業をさらに充実させ、学生主体の国際交流活動を促進させることを目的とし て、従来から実施してきた「留学生サポーター |制度を発展させ、留学生のサポートや、学部が実施する各種国際交流 イベントの企画運営等を学生自ら主体的に行う国際交流学生委員会「The Supporters」を立ち上げました。
- ●The Supportersの前身である「留学生サポーター」として活躍した学生の中には、活動で得た経験をきっかけに、短期 留学プログラムや長期留学プログラムに挑戦した学生も多くいます。皆さんもぜひ、The Supportersに所属して、一 緒に政治経済学部の国際交流事業をより充実させ、盛り上げていきませんか。

▶活動紹介



短期受入プログラムの参加留学生を対象とした 交流会の企画・運営、合宿(2泊3日)のサポート



長期交換留学生及び私費留学生を対象とした 滞在中のサポート



受験生及び在学生を対象とした 国際交流・グローバル教育に関する広報



▶経験者の声

スキルアップのため、またネットワークを広げる ための素晴らしい環境でした。

留学生と交流できるだけでなく、同じ志を持った 意欲の高い明治の学生と関わることができる のが大きなメリットだと思います。



https://www.meiji.ac.jp/ seikei/ryugaku/original/ supporters.html



政治経済学部では、米国、オーストラリア、アジア諸国の協定校から数週間にわたって留学生を受入れる「短期受 入プログラム |を毎年実施しています。プログラム期間中には、本学部の教員が中心となり、政治学・経済学・社会学等

また、本学部生から「The Supporters」を募り、各プログラムの期間中に、留学生を勉強面や生活面でサポートする

体制を整えています。授業以外にも、学外施設の視察や本学のセミナーハ ウス(山中・清里)での合同合宿なども全プログラムで実施し、留学生・The Supportersの両方にとって、貴重な交流の機会となっています。

https://www.meiji.ac.jp/ seikei/ryugaku/original/ short-term-inbound.html





ノースイースタン大学(相互派遣) **受**ス期間 5月~6月頃

の専門分野に関する講義を英語で実施し、短期留学生に学びの場を提供しています。

ノースイースタン大学の夏期短期留学プログラム「Dialogue of Civilizations (文明との対 話)」における留学先の一つとして本学部が選ばれ、2008年度に初めて実施されました。同大 学の50に及ぶ同プログラムの中でも、最も人気の高いプログラムの一つとなりました。

本プログラムでは、毎年同大学から約35名の短期留学生、引率教員及びTeaching Assistant (TA) を受入れます。プログラム期間中は、本学部の教員が中心となり、政治・経 済等の専門分野に関する英語による特別講義を行います。





南カリフォルニア大学 🖼

南カリフォルニア大学のEast Asian Studies Center (EASC)が、毎年夏期に日本・ 中国・韓国で実施している留学プログラムの日本の受入先大学として本学部が選ばれ、 2010年度に開始したプログラムです。南カリフォルニア大学は、1880年に創立され、全 米大学総合ランキングや、世界大学ランキングでも常に上位に位置付けている大学で す。スポーツでも、オリンピックの金メダリストを多数輩出するなど、優秀な成績を収

本プログラムでは、毎年同大学から約14名の短期留学生、引率教員及びTeaching Assistant(TA)を受入れます。プログラム期間中は、本学部の教員が中心となり、政治・ 経済等の専門分野に関する英語による特別講義を行います。





中国・韓国・シンガポール ベトナム・インドネシア・台湾・タイ

2016年度まで実施していた「タイ短期受入プログラム」を発展させ、2017年度よりア ジア太平洋地域の各協定校から学生を受入れるプログラムとなりました。日本とアジア太 平洋地域の政治・経済・社会に関する特別講義のほか、The Supportersを含む学生間 での交流機会も多く設けています。





2013年度に開始した同大学との短期派遣プログラムに続き、2015年度から同大学か らの短期受入れも始まり、相互派遣プログラムとなりました。同大学からの引率教員に よる専門分野に関する講義を含め、日本の政治・経済・社会に関する学びの場を多く設け ています。また、共同実施するアジア太平洋地域からの留学生との交流の機会も多く設 けています。



学生サポート体制、卒業生体験談

学生サポート体制

●留学に関する助成金について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P42
●留学報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P42
●学部教育振興プロジェクト(政治経済学部だけの学生サポート) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P42
卒業生体験談	P43
参考情報	
●学部間協定留学を目指す方へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P45
■これから政治経済学部への入学を希望する方へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P45

column

大学の留学制度全般について知りたい!

国際教育センター発行の「海外留学の手引き」に、留学に関する基本 情報から手続まで、詳細に記載されています。留学について理解を深 める手段として役立ちます。



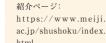
海外留学の手引き: https://www.meiji. ac.ip/cip/preparation/ tehiki html



留学と就職活動の両立や留学後のキャリアについて相談したい!

就職キャリアセンターが、各学生の状況に応じ個別相談を受け付ける支援体制が 整っています。まずは、明治大学生の就職活動を支援するシステム「M-Career |へ口 グインして、個別相談の予約をしてみましょう。

を活用して、早い段階から将来の学生生活や留学、キャリアに向けた一歩を踏み出しましょう。





留学について相談したい!

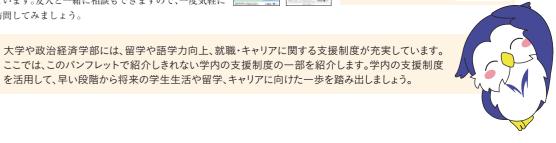
国際教育センターが、専門カウンセラーや学生留学アド バイザーによる「留学相談(カウンセリング)」を実施し ています。友人と一緒に相談もできますので、一度気軽に 訪問してみましょう。





https://www.meiii.ac.ip. cip/preparation/eng_ programmes/sodan.html





▶留学に関する助成金について

明治大学では、協定留学または認定留学の制度を利用して留学する学生に対し、選考の上、助成金を支給する制 度を設けています。この助成金は、返還の必要のない給付型の助成金です。申請資格や助成金額等は、毎年見直しが 行われるため、詳細については募集要項を確認してください。

明治大学外国留学奨励助成金: https://www.meiji.ac.jp/cip/financial/



明治大学学生海外トップユニバーシティ 留学奨励助成金:

https://www.meiji.ac.jp/cip/financial/ topugrant.html



政治経済学部では、「学部教育振興プロジェクト」の一環として、短期留学プログラムの費用の一部を助成してい ます。詳細については、各プログラムの募集要項を確認してください。

政治経済学部が実施する一部の学部間協定留学プログラムに参加する学生については、明治大学の助成制度以 外にも、外部団体の奨学金制度に申請をすることができる場合があります。詳細については、政治経済学部事務室 にお問い合わせください。

▶留学報告書

ivosei.html

学部で実施する3カ月以上の各留学プログラムに参加した学生の留学時の情報(費用、滞在先、履修、体験記など) をまとめた体験談を閲覧することができます。政治経済学部で公開しています(一部、政治経済学部生のみ対象に公 開)ので、留学を検討する際にはぜひ参照してください。

(対象:全学年)

(対象:全学年)

▶学部教育振興プロジェクト(政治経済学部だけの学生サポート)



2.学部が主催するTOEFL ITP®テストの無料受験

1.学部が主催するTOEIC® L&R IPテストの無料受験

TOEFL®は主に英語圏への留学における英語力の一つの基準 として用いられます。政治経済学部では、年間複数回、学内で、 TOEFL ITP®テストを開催しており、希望者は無料で受験する ことができます。

ます。政治経済学部では、年間複数回TOEIC® L&R IPテストを主

を満たすと、英語科目への単位認定の申請が可能となります。

学部教育振興プロジェクト パンフレット:

https://https://www.meiji. ac.jp/seikei/project/

3.各種検定試験の無料受験(対象:全学年)

政治経済学部では、一定の条件に基づき各種検定試験受験料の助 成を行っています。政治経済学部生は、年間複数回、所定の検定試 験を無料で受講することができます。

多様な価値観に触れた経験が今の仕事に生かされている

政治学科 2020年度卒業 藤巻 日向子 三菱電機株式会社勤務

在学中に参加したプログラム

______ ACE (1~4年時)・留学生サポーター(1~3年時)・トップスクールセミナー(2~3年時)

ベトナム短期留学プログラム(1年時)・タマサート大学学部間協定留学(3年時)

大学に入る前から海外への興味があったこともあり、1年生の ころからACEプログラム・留学生サポーター等、政治経済学部の 国際プログラムに積極的に参加しておりました。また、留学生サ ポーターを通じて知り合った先輩より勧められたベトナム短期 留学プログラムに参加したことをきっかけに東南アジアに興味 を持ち、3年生の時には学部間協定留学制度を使ってタイのタマ サート大学に留学しました。政治経済学部では、実践的な語学ス キルが身に付いたのはもちろんですが、ACEの授業や留学で多 様な文化・価値観に触れる経験ができたことにより、広い視野を 身に付けることができました。現在は、三菱電機株式会社の資材 調達部員として社内外様々な関係者を交えながら、適正な納期・



品質・価格にて調達が行えるよう日々調達戦略を練っております。また、現在の職場は三菱電機の海外拠点を含め た空調事業全体をまとめるマザー工場でもあることから、タイ・中国をはじめとする海外拠点ともやり取りする 機会が多く、学部時代の留学やACEの経験が活かされていると感じております。

悔しさをバネに留学に挑戦!

政治学科 2020年度卒業 重富 克德 ソフトバンク株式会社勤務

在学中に参加したプログラム

留学

ACE (1~3年時)・留学生サポーター(1~4年時)・トップスクールセミナー(2~4年時)

西シドニー大学短期留学プログラム(1年時)・ベトナム短期留学プログラム(2年時)

私は1年生の時に参加した留学生サポーターで英語での意思疎通が全く できず悔しさを味わいました。そこから英語力を伸ばすためにACEを受 講して、その実践として留学プログラムに挑戦しました。オーストラリア とベトナムの短期留学プログラムでは、現地学生との議論や、異国での生 活体験から価値観や考え方の相違に気付かされました。社会をより多角 的に深く知るために多民族国家シンガポールでの長期留学を志しました。 シンガポールの南洋理工大学では、授業内容や現地学生のレベルが高く 苦労の連続でした。24時間稼働の大学図書館で夜中まで勉学に励む学生 に衝撃を受け、自らの勉学への取り組みの甘さを自省しました。一方課外 活動では、東南アジア各地を周遊して地域間差異を理解するとともに、シ ンガポールで活躍するビジネスパーソンと交流するなど、就職活動準備



やキャリア観の開拓にも取り組みました。留学中に訪れた国々で人々がスマートフォントのサービス(モバイル 金融サービスやライドシェアなど)を活用し、生活が便利に発展する姿を肌で感じたことが現在の会社を志望す るきっかけになりました。現在はより良いサービスをご提供するために関係各所との渉外業務に従事しています。

学生時代の学びや経験、友人は自分の財産になる!

政治学科 2020年度卒業 藤森 方實 住友商事株式会社勤務

在学中に参加したプログラム

ンドネシア大学短期留学プログラム(1年時) ·延世大学短期留学プログラム(2年時) SADEビジネススクール国際サマープログラム(3年時) (※現在は大学間協定留学プログラム

高校生の時から、大学では複数の国に留学したいという想いがあり、短期留学プ ログラムやサマースクール留学を通してインドネシア、韓国、スペインへと留学 を経験しました。一つの国に長期間留学することが一般的だと思いますが、本学 部の充実した留学プログラムでは、短・中期間で色んな国を訪れるということが 可能です。そして、各プログラムにはそれぞれ良さがあります。短期留学で訪れ たインドネシアや韓国では現地の学生と一緒に行動し、ディスカッション中心 の授業を受講しました。スペインではビジネススクールに留学し、ファイナンス や経済学を始め、FCバルセロナやZARAのマーケターから経営戦略について学 びました。大学4年間の経験を通して大きく成長できた私は「多くの人を巻き込 みながら最前線でビジネスを動かしたい」という想いを抱き、就職活動に取り組



みました。卒業後は住友商事株式会社に就職し、投資案件の審査に携わっています。国内のみならず、海外案件 に関わる機会もあり、大学や留学先での学びを活かせていると感じています。留学する国や目的は様々ですが、 留学先での学びや友達、経験は皆さんの財産になります。そしてその貴重な財産はきっと将来を彩ってくれる ものになると思います。留学を始め、皆さんの大学生活が充実したものになるよう応援しています。

自分が選んだ道だからこそ、深い学びがある!

経済学科 2018年度卒業 中山直 アクセンチュア株式会社勤務

在学中に参加したプログラム

ACE(1~3年時)・トップスクールセミナー(2年時)・留学生サポーター(2~3年時)

・ チュラロンコン大学学部間協定留学(2年時)

私は大学2年生の夏から1年間タイに留学し、今はIT関係のコンサルティング会 社で働いています。社内で英語に触れる機会も多く、英語を理解することは大前 提となっています。一方、英語力は日本でもある程度身に付けられるため、今回 は留学で得られた経験について書ければと思います。



私にとって一番印象的だった経験は、沢山の人と会う中で自分の考えを整理できたことです。入学して1、2 年間は、自分のやりたいことが決まってなく、ACE・山中合宿などに広く浅く参加していました。そんな状態 で留学に行くと、広く浅くでは対応できないほど沢山の授業、経験であふれていました。そこから、興味があ ることを意識的に選択し、選んだものに対して精一杯楽しみ、考え、やり遂げるようになりました。その結果、 以前より自分の考えが生まれ、様々な意見に興味を持てるようになったと思っています。

帰国してから就職活動に臨んだときは、様々な意見を聞くことを大切にし、その中から自分の希望する会社 に内定をいただくことができました。人の考え、思いを整理し、あるべき道を達成しようとする今の仕事は、 留学当時の体験と少し似ており、楽しみながら仕事ができています。留学先での経験は人によって様々です が、自分が感じたこと、学んだことは、将来みなさんの支えになります。留学に踏み切るまでは悩み・課題も多 いかと思いますが、少し先の未来につながることだと思い、挑戦してみてはいかがでしょうか。

参考情報

▶学部間協定留学を目指す方へ

政治経済学部主催の協定留学プログラムの選考スケジュール(概要)は以下の通りです。巻頭の留学ロードマップ も参考にしつつ、早い段階から計画的に準備を進めましょう。



「学部間協定留学の学内応募スケジュール

- ●2月出発の学部間協定留学プログラム:前年の10月が学内応募期限
- ●6月~10月出発の学部間協定留学プログラム:前年の12月が学内応募期限
- ※一部プログラムでは上記と異なるスケジュールで学内選考を行います。
- ※変更が生じる可能性がありますので、最新の募集要項で確認してください。

▶これから政治経済学部への入学を希望する方へ

政治経済学部では、国際社会の様々な分野で先導的な役割を果たし得る人材を育成するため、2017年度入学試 験より帰国生特別入学試験を改め、広く国内外の受験生を対象としたグローバル型特別入学試験を開始しました。

政治経済学部はこれまでに、ダブルディグリープログラム(明治大学と海外の大学で、二つの学士号を同時に取 得)を始めとして、様々な留学プログラムを展開してきました。グローバル型特別入学試験は、このようなプログラム の拡充に伴い、政治経済学部の留学プログラムに即応できる知性と語学力を併せ持った学生を広く募集するこ とによって、国際社会のリーダーとして活躍し得る人材を育成するために実施しています。

- ●出願期間:2022年9月1日(木)~9月7日(水)
- ●入試日程:2022年10月8日(土)
- ●定員:35名(政治10名、経済20名、地域行政5名)

グローバル型特別入学試験: https://www.meiji.ac.jp/seikei/ exam/6t5h7p0000341fog.html? channel=main



常見 達也

グローバル型特別入学試験入学者の声

受験生だった高校生の頃は、国連の広報官を目指しており、「政治と経済の両方が学べるこ と | と「ジャーナリズムが学べること |、「留学先が豊富であること | 等を理由に政治経済学部 を選び、グローバル型特別入学試験を受験しました。実際には総合商社に進みましたが、政 治経済学部の留学生サポーターの制度や、短期・長期にわたる留学制度の充実のおかげで本 当に様々な経験が出来ました。大学での学びや留学先で培った英語でのプレゼンテーショ ン力、対話力が現在の仕事に活きており、日々多くの学びを得ることが出来ています。



政治学科 2020年度卒業

三井物産株式会社勤務